2025年度
カリキュラムマップ　健康科学部　整復医療・トレーナー学科
健康科学部整復医療・トレーナー学科　ディプロマポリシー
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医科学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0005207	50S01-1021SE-05	芸術表現Ⅰ（造形の感性と創造）〔整〕	選択	1. チョークアートの概要を理解する。 2. 色彩が持つ特徴や感情に与える影響を理解できる。 3. チョークアートの技法を理解し、説明できる。 4. チョークアートの技法を用いてテーマに沿った作品を作製できる。 5. ボディペイントの概要を理解することにより、医療の現場におけるコミニュケーションに生かすことができる。 6. 自分の思いを表現し作品を通して伝え、他の作品の作者の思いを理解し共感できる。				●		
0005303	50S01-1022SE-02	芸術表現Ⅱ（書の感性と創造）〔整〕	選択	①書体の特徴を理解することができる。 ②楷書の基本点画をしっかり書くことができる。 ③行書の筆使いができる。 ④草書の字形を理解して書くことができる。 ⑤隷書の字形・波法を理解して書くことができる。 ⑥篆書の字形・線質を理解して書くことができる。 ⑦体裁よく硬筆で書くことができる。 ⑧実用的な文字を正しく書くことができる。 ⑨小筆の使い方を理解ことができる。 ⑩伝統的な書を学び豊かな心を育むことができる。			●	●	●	
2000101	52L07-1091FO-00	教職概論［整］	自由	・子どもと学校が今どうなっているのかを知り、教育への問題意識を育むことができる。 ・多忙化する教育・学校現場の現状を理解し、幅広い視野から物事を見る目と確かな教育観・教師観の基礎を育むことができる。 ・教職への目的意識を高めるとともに、教師に求められる資質・能力を探求し、それを養う態度を育むことができる。			●	●		●
2001202	52L07-2002FO-00	道徳教育の理論と実践〔整〕	自由	・道徳とは何かを理解し、道徳教育の本質や理念について正しく理解することができる。 ・道徳性の発達段階を理解し、それに応じた道徳教育を考案することができる。 ・「特別な教科　道徳」の授業の進め方を理解し、学習指導案を作成することができる。			●	●		

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
2001301	52L07-3003FO-00	生徒指導の理論及び方法[整]	自由	教育実践活動全般における生徒指導・進路指導の基本理念を学ぶとともに、教育活動や学級経営にそれらがどのような役割を果たし、機能するかについて理解する。さらに、将来の自己の教育観形成に深く関わることに気づくようになる。以下、要点となる主な目標について記す。 1　生徒指導の基本的な考え方と方法を理解する。 2　現状の生徒指導の課題を具体的に把握する。 3　現場で対処しなければならない指導の個別課題（いじめ、不登校など）への対応を理解する。 4　課題解決に向けた実践力を身につける。		●	●	●		
2001701	52P07-4004FO-00	教育実習指導（保健体育）	自由	①学校での実務や教科指導、学級指導などについて理解できる。 ②学習指導要領に沿って保健・体育の指導案が作成できる。 ③教育実習の成果を自ら評価し、自分の課題を見つけることができる。		●	●	●		
2001801	52P07-4005IO-00	教育実習Ⅰ（保健体育）	自由	・学校教育の現状を学び、学校組織の一員としての教員の職務と責任を学び自覚すること。 ・指導案の作成と授業実践をつうじて、実践的指導力を育むこと。 ・教職に対する能力や適性における自己の不十分な点を認識し、さらなる学習課題を発見すること。			●	●		●
2001901	52P07-4006IO-00	教育実習Ⅱ（保健体育）	自由	・学校教育の現状を学び、学校という組織の一員としての教員の職務と責任を学ぶこと。 ・指導案の作成と授業実践をつうじて、実践的指導力を育むこと。 ・教職に対する能力や適性における自己の不十分な点を認識し、さらなる学習課題を発見すること。			●	●		●
2003601	52L07-3007FO-00	体育科教育法Ⅰ	自由	「体育科教育で何を目指すのか」について理解する。 「体育科教育で何を学習させるのか」について理解する。 「体育科教育でどのように学習させるのか」について理解する。 「体育科教育ではどのように評価するのか」について理解する。 　そして、これからの体育科教育について考える！	●		●	●		●
2003701	52L07-3008SO-00	体育科教育法Ⅱ	自由	1. 子供の認識・思考、学力等の実態を視野に入れた授業設計や情報機器及び教材の効果的な活用法を実践する。 2. 単元計画、学習指導案作成、模擬授業の実施とその評価の振り返りを通して授業改善の視点を身につけるとともに、体育授業の実践研究の動向を知り、授業計画の向上に取り組むことができる。 3. 授業の分析方法を学び模擬授業にて授業評価を行う。 　（体育科教育法Ⅰで学習した内容を実践的、発展的に学習していく。）	●		●			●
2003801	52L07-3009FO-00	保健科教育法Ⅰ	自由	「保健」とは、何のために、何を学ぶ教科なのか、どうやって教えるとよいのかなどをしっかり押さえ、説明できるようになろう。	●	●	●	●		●
2003901	52L07-3010SO-00	保健科教育法Ⅱ	自由	1. 子供の認識・思考、学力等の実態を視野に入れた授業設計や情報機器及び教材の効果的な活用法を実践する。 2. 単元計画、学習指導案作成、模擬授業の実施とその評価の振り返りを通して授業改善の視点を身につけるとともに、保健授業の実践研究の動向を知り、授業計画の向上に取り組むことができる。 3. 授業の分析方法を学び模擬授業にて授業評価を行う。 　（保健科教育法Ⅰで学習した内容を発展的に学習していく。）	●		●			●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
2004801	52S07-3011IO-00	教職実践研究[整]	自由	・学校教育の基本と教員としての必要な知識を理解することができる。 ・保健体育科教諭として，教科指導，学級経営，生徒指導等で求められる役割を理解できる。	●	●	●	●		●
2005101	52S07-4094SO-00	教職実践演習[中・高]	自由	1）自らが志望する教員になる上で、自己にとって何が課題であるかを具体的に自覚する。 2）必要に応じて不足している知識や技能を補い、教職生活をより円滑にスタートできる「実践的指導力」を身につける。 3）以下の事項についての実践的指導力と態度を養う。 ・使命感や責任感、教育的愛情に関する事項 ・社会性や対人関係能力に関する事項 ・児童生徒理解や学級経営に関する事項 ・教科内容の指導力に関する事項			●	●		
2700301	52L06-3014IO-00	スポーツ医学特論	自由	日本スポーツ協会アスレティックトレーナーおよび健康運動指導士の学習目標に準拠する。本講座では「スポーツ内科」の視点からスポーツ医学Ⅰの復習を行い、健康医学の基礎とメンタルコンディションへのアプローチを広く一般からトップアスリートの事例を通じて学習する。	●					
2700401	52P06-1015IO-00	トレーナー実習Ⅰ（見学実習）	自由	1）見学実習を通して、アスレティックトレーナーがどのような役割を担い、どのような能力が必要かを説明できるようになる 2）トレーナーが現場で行う「安全・健康管理およびスポーツ外傷・障害の予防」について必要な能力を説明できるようになる 3）トレーナーが現場で行う「コンディショニング」について必要な能力を説明できるようになる 4）トレーナーが現場で行う「リコンディショニング」について必要な能力を説明できるようになる 5）トレーナーが現場で行う「救急対応」について必要な能力を説明できるようになる 6）各現場の環境に応じて臨機応変に活動するために必要な能力を説明できるようになる	●	●	●	●	●	●
2700501	52P06-1016IO-00	トレーナー実習Ⅱ（予防とコンディショニング実習）	自由	1）現場実習を通して、アスレティックトレーナーがどのような役割を担い、どのような能力が必要かを理解してトレーナーとして活動できるようになる 2）トレーナーが現場で行う「安全・健康管理およびスポーツ外傷・障害の予防」について必要な能力を理解し、実践出来るようになる 3）トレーナーが現場で行う「コンディショニング」について必要な能力を理解し、実践できるようになる 4）各現場の環境に応じて臨機応変に活動できるようになる	●	●	●	●	●	●
2700601	52P06-3095YO-00	トレーナー実習Ⅲ	自由	①スポーツ現場にて選手、指導者や他のスタッフとコミュニケーションがとれるようになる ②スポーツ現場にて適切な応急処置、テーピング、ストレッチングなどを実施できるようになる ③スポーツ現場にてケガの正しい検査・測定と評価ならびに選手のケガの具合に即した効率の良いアスレティックリハビリテーションプログラムを作成できるようになる	●	●	●	●	●	●
2700701	52P06-4096YO-00	トレーナー実習Ⅳ	自由	①スポーツ現場にて選手、指導者や他のスタッフとコミュニケーションがとれるようになる ②スポーツ現場にて適切な応急処置、テーピング、ストレッチングなどを実施できるようになる ③ケガをした選手のアスレティックリハビリテーションを指導できるようになる	●	●	●	●	●	●
5100201	52L02-3017SE-00	人間発達学[整]	選択	1）人間の発達に関する理論および一般理論を理解する。 2）胎生期、乳児期、幼児期、学童期、青年期、成人期、老年期までの各段階における身体構造の発達過程を理解する。 3）発達過程を運動・歩行、神経機能、内部機能、言語機能、心理・社会性の発達とともに理解する。	●				●	●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
5100302	52L02-1018FR-00	解剖学Ⅰ[整]	必修	1. 身体の区分や面・方向を示す用語を理解し、用いることができるようになる。 2. 骨格を形成する骨や関節、靭帯について理解する。 3. 骨格筋の起始・停止・神経支配を理解し、作用を説明できるようになる。 4. 循環器系における構造物を理解し、小循環・大循環を説明できるようになる。	●	●	●		●	
5100402	52L02-1019SR-00	解剖学Ⅱ[整]	必修	1. 脳と脊髄および脳神経と脊髄神経の概略を理解し、説明できるようになる。 2. 気道のルートおよび肺の構造を理解し、説明できるようになる。 3. 消化管および付属器官の構造の概略を理解し、説明できるようになる。 4. 尿の生成および排尿のルートを理解し、説明できるようになる。 5. 男性および女性生殖器の解剖学的特徴を理解し、説明できるようになる。 6. ホルモンの産生部位とその作用を理解し、説明できるようになる。 7. 眼と耳の構造を理解し、説明できるようになる。	●	●	●		●	
5100502	52P02-2020SR-00	解剖学実習[整]	必修	1. 骨格標本の触察を通じ、骨と関節の構造を理解して説明できるようになる。 2. 骨格筋の触察を通じ、筋の起始・停止ならびに神経支配・作用を理解して説明できるようになる。 3. 上記を踏まえ、各主要器官の位置関係を理解して説明できるようになる。	●	●				
5100602	52L02-1021FR-00	生理学Ⅰ[整]	必修	1）人体を構成している器官系の主要な機能とホメオスタシスの重要性について説明できる。 2）人体の機能を維持する2つの調節系（神経系と内分泌系）について説明できる。 3）感覚器が外界の変化を情報として受け取り、その情報を調節中枢へ伝えるしくみを説明できる。 4）感覚器からの情報を分析・判断し、指令を運動器に伝える神経系のしくみが説明できる。 5）調節中枢からの指令がどのように運動器に伝わり、その指令が遂行されるしくみが説明できる。	●	●				
5100702	52L02-1022SR-00	生理学Ⅱ[整]	必修	1）生体防御のしくみが説明できる。 2）生体の生命維持に必要なガス交換のしくみが説明できる。 3）生体の生命維持に必要な栄養素の摂取とさまざまな代謝産物の排出のしくみが説明できる。 4）調節系の一つとして内分泌のしくみが説明できる。 5）種の保存のしくみが説明できる。	●	●				
5100802	52P02-2023SE-00	生理学実習[整]	選択	1）感覚から大脳皮質の機能局在を説明することができる。 2）心電計の操作により心電図を測定し、心筋の電気活動を説明することができる。 3）スパイロメータの操作により肺気量を測定し、呼吸調節の仕組みを説明することができる。 4）腎臓による体液の量とpHの調節の仕組みを説明することができる。 5）ブドウ糖負荷による血糖値の変動から、ホルモンによる血糖調節の仕組みを説明できる。	●	●				
5101502	52L02-3024SE-00	病態生理学[整]	選択	1）その症状の定義、起こるメカニズム、その症状をきたす疾患について述べることができる。 2）その症状を緩和するためのアプローチを、特に理学療法学的な視点で考えることができる。	●	●				
5101802	52L02-2025SR-00	整形外科学Ⅰ[整]	必修	1）運動器の解剖・生理の基本事項を理解する。 2）運動器疾患の種類、診断、治療を理解する。 3）整形外科学と整復医療の関係を理解する。	●	●				
5101902	52L02-3026FE-00	整形外科学Ⅱ[整]	選択	1）運動器疾患の各論の概要を理解する。 2）各運動器疾患の病態の理解、診断、治療法を理解する。	●	●				

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
5102302	52L02-2027SR-00	老年医学〔整〕	必修	高齢者の総合機能評価ができるようになる。 老化のメカニズムと予防、リハビリテーションを学ぶ。 高齢者が病気になった際に、どのような転機をたどるかの把握、どのような社会サービスが利用できるのかの理解。	●	●	●	●	●	●
5102402	52L02-3028FR-00	リハビリテーション医学[整]	必修	(1)リハビリテーション医学体系の歴史と位置づけ、目的を説明できる。 (2)チーム医療のなかでリハビリテーションの役割を説明できる。 (3)障害学を理解し、その評価法、検査法、治療法を説明できる。 (4)リハビリテーションで使われる用語を理解し、その定義を説明できる。 (5)整形外科疾患の病態と障害、リハビリテーションの関わり方について説明できる。 (6)神経系疾患の病態と障害について説明することができる。 (7)社会福祉の現状について説明することができる。	●	●		●		
5102602	52S02-1029SR-00	救急法[整]	必修	①国内・外の救急医療制度の仕組みと一般市民の役割が理解出来る。また、事故現場での安全確認及び傷病者の評価・観察、医療情報の取り方の基本が理解できるようになる。 ②一次救命処置の概要がわかり、最新のガイドラインに基づく心肺蘇生の手順と根拠が理解できる。 ③一次救命処置の手順を理解し、感染防御を踏まえた心肺蘇生、AEDによる除細動が行えるようになる。 ④実技評価基準に基づき、自分の一次救命処置の手順とスキルが確認が出来、修正出来る。 ⑤出血の危険性、ショックの原因と症状の評価及び損傷血管に応じた出血コントロールが出来るようになる。 ⑥外傷に伴う感染防御などの安全対策、ドレッシングと三角巾による外傷の応急処置が行えるようになる。 ⑦ドレッシングと三角巾による応急処置の続きと巻軸包帯による包帯法が行えるようになる。 ⑧目的に応じた三角巾と巻軸包帯法の続き、及び圧迫包帯による包帯法が行えるようになる。 ⑨熱傷、暑熱寒冷障害、危険な動物、植物による事故など特殊なけがの予防と応急処置が理解できるようになる。 ⑩骨、関節、筋肉損傷の原因が理解出来、その評価と捻挫等の応急処置が行えるようになる。 ⑪各損傷部位の評価と四肢の副子固定が行えるようになる。 ⑫高エネルギー事故での防ぎえた外傷死の概念が理解出来、安全確保の方法、外傷患者の救命処置の手順が理解出来る。 ⑬高エネルギー事故での患者患者の救命処置、体位変換等の基本スキルが行えるようになる。 ⑭救護者に安全なリフティングと傷病者の状態に則した移動、搬送が行えるようになる。 ⑮災害時の心得と避難、救護活動の基本が理解できる。重要ポイントの振り返りが確認出来る	●	●	●	●	●	●
5102701	52L02-3030SR-00	ケアマネジメント論〔整〕	選択	・ケアマネジメントに必要な社会保障制度を理解する。 ・ケアマネジメントに必要な、保健、医療、福祉の現状を理解する。 ・ケアプラン作成までの流れについて理解する。 ・ケアマネジメントの視点をもって、保健、医療、福祉の現場で提供されている面接技術の要点を習得する。 ・ケアマネジメントの視点をもって、保健、医療、福祉の現場で提供されている福祉用具活用技術の要点を習得する。	●	●		●		

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
5103002	52L02-2031FR-00	内科学Ⅰ[整]	必修	・医学の発展と問題点を理解できている。 ・診療の一連の流れを理解できている。 ・診察方法の概論を理解できている。 ・診療録の意義と記録の仕方を理解できている。 ・アレルギーの基礎知識と主要なアレルギー疾患が理解できている。 ・膠原病の基礎知識と主要な膠原病疾患が理解できている。 ・内分泌の基礎知識と主要な内分泌疾患が理解できている。 ・代謝の基礎知識と主要な代謝性疾患が理解できている。 ・循環器の基礎知識と主要な循環器疾患が理解できている。	●	●	●	●	●	●
5103102	52L02-2032SR-00	内科学Ⅱ[整]	必修	・医学の発展と問題点を理解できている。 ・診療の一連の流れを理解できている。 ・診察方法の概論を理解できている。 ・診療録の意義と記録の仕方を理解できている。 ・呼吸器の基礎知識と主要な呼吸器疾患が理解できている。 ・消化器の基礎知識と主要な消化器疾患が理解できている。 ・造血器の基礎知識と主要な造血器疾患が理解できている。 ・腎・泌尿器の基礎知識と主要な腎・泌尿器疾患が理解できている。 ・感染症・中毒の基礎知識と主要な感染症・中毒疾患が理解できている。	●	●	●	●	●	●
5103401	52L02-3033SR-00	生理学特論	必修	1）生命維持に不可欠な要件を説明できる。 2）人体を構成する器官系の主要な機能について説明できる。 3）ホメオスタシスの概念と重要性を説明できる。 4）体内の物流システムに関わる器官系について説明できる。 5）血圧の調節について説明できる。 6）血糖の調節について説明できる。	●	●				
5103501	52L02-4034SR-00	医療安全学	必修	これまでに得た知識（整形外科・内科・外科・衛生学・関係法規）によって、柔道整復術の適否を考えることができる。	●	●				
5103601	52L02-4035SR-00	柔道整復倫理学	必修	1．医療従事者の職業倫理を理解することができる。 2．柔道整復師に必要な基本的倫理観と患者への対応について理解することができる。 3、柔道整復師の社会的責任と対応を理解することができる。 4．柔道整復師業務における療養費についての現状と柔道整復療養費の支給申請がどのようなものかについて理解することができる。 5．柔道整復師として医療事故や過失を起こさないためにどのような対応が望ましいか現在の水準（善管注意義務）等について理解することができる。 6．療養費の算定や療養費請求のケーススタディについて理解することができる。 7．施術録及びプロブレムリストについて理解することが出来る。	●	●	●	●	●	●
5103701	52L02-4036SR-00	社会保障概論	必修	1　社会保障制度（医療保険制度）について理解し説明できる. 2　社会保障制度（介護保険制度）について理解し説明できる. 3　医療情報公開，医療経営戦略などシミュレーションができる.				●	●	●
5104301	52P04-3037SR-00	上肢整復実技Ⅱ	必修	上肢各部位の解剖学的特質、各骨折や脱臼の発生機序、転位、徒手整復法、助手役、外固定法について、一連の治療体系を学習しながら実技や演習を行い、前腕以遠の損傷に対して、深遠な考察ができるようにする。また、危険な外傷や禁忌外傷、鑑別診断等の実際的手法も演習する。					●	●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
5104401	52P04-3038FR-00	体幹下肢整復実技	必修	柔道整復師が扱う体幹、下肢の頻度の高い外傷中心に 1. 顎関節脱臼の整復固定ができる。 2. 肋骨骨折の整復固定ができる。 3. 股関節脱臼(後方脱臼)の整復固定ができる。 4. 大腿部(ハムストリング)肉離れの応急処置と固定ができる。5. 大腿骨骨幹部骨折の搬送時の固定法ができる。 6. 膝部損傷(膝ロッキングを含む)応急処置と固定ができる。 7. 膝蓋骨骨折・膝蓋骨脱臼の整復固定ができる。 8. 下腿部(下腿三頭筋)肉離れの応急処置と固定ができる。 9. 下腿骨骨幹部骨折の整復・固定法ができる。PTBギプス、機能的装具療法の理解ができる。 10. 下腿遠位端部骨折の整復・固定法等の応急処置ができる。 11. アキレス腱断裂の治療法について理解ができる。 12. 踵骨骨折の整復・固定法ができる。 13. 足部捻挫・前距腓靭帯損傷の整復及び固定法ができる。 14. 中足骨骨折の整復・固定法ができる。15. 確認試験と解説	●	●	●	●	●	●
5104501	52S04-3039FR-00	基礎物理療法学演習	必修	1. 運動機能(筋骨格系・支持組織を含む)の病態に基づいた物理療法の基礎(実技含む)を理解する. 2. 神経機能(中枢・末梢神経系)の病態に基づいた物理療法の基礎(実技含む)を理解する.					●	●
5104601	52S04-3040SE-00	応用物理療法学演習	選択	1. 理学的検査所見を基にした病態把握に対する物理療法(実技含む)を理解して実践できる. 2. 神経学的検査所見を基にした病態把握に対する物理療法(実技含む)を理解して実践できる.					●	●
5104701	52P04-3041SR-00	老年柔道整復実技	必修	1. 高齢者社会の背景を理解する。 2. 高齢者の外傷を理解する。 3. 機能訓練プログラムを作成できる。 4. 介護保険制度を理解する。	●					●
5104801	52S04-3042SR-00	運動器学演習	必修	・筋、骨、関節に関する機能解剖学を理解する。 ・代表的な運動器疾患について理解する。 ・代表的な運動器疾患の検査、評価法、治療法を理解する。	●	●			●	
5104901	52L04-1043SR-00	予防とコンディショニング	必修	・安全・健康管理およびスポーツ外傷・障害の予防の目的や意義および柔道整復師、JSPO-ATとして果たすべき役割について説明できる。 ・スポーツ外傷・障害の予防の概念や発生要因について理解し、科学的根拠に基づいたスポーツ外傷・障害の予防を計画し実践できる。 ・安全・健康管理およびスポーツ外傷・障害予防に関連する対象者の基本データを収集する目的や意義、医師を含めた医.科学スタッフとの連携、更には各種データの活用法について理解し、安全・健康管理およびスポーツ外傷・障害予防を検討する際の根拠となる各種評価を組織的に計画し実践できる。 ・安全・健康管理およびスポーツ外傷・障害へ影響を及ぼしうる各種要因を理解し、科学的根拠に基づいた予防対応を計画し実践できる。	●	●	●	●	●	●
5105101	52L02-3044SR-00	衛生学・公衆衛生学[整]	必修	健康について考察することから始まり、疾病予防と健康管理において予防医学の基礎を学び、さらに感染症対策や消毒法の技法を知り、環境衛生、母子保健、学校保健、産業保健、成人・高齢者保健、精神保健福祉、地域保健、および国際保健の各領域で、それらの基本を学び、衛生行政と保健医療の制度について及び医療の倫理と安全の確保について学ぶことにより現実社会での応用の力を身につけることを目差す。		●				●
5205601	52L02-3045FR-00	スポーツ医学Ⅰ	必修	日本体育協会公認アスレティックトレーナーの学習目標に準拠する。スポーツと健康についての総論からアスリートの健康管理、アスリートに起こる内科的疾患、事故を予防するためのメディカルチェック、女性、高齢者、障がい者のスポーツについてなどスポーツ指導者として必要不可欠な基礎的知識を学習する。	●	●				
5205701	52L02-3046SE-00	スポーツ医学Ⅱ	選択	日本体育協会公認アスレティックトレーナー、および健康運動指導士の学習目標に準拠する。スポーツと健康についての総論からアスリートの健康管理、アスリートに起こる外傷、障害、事故を予防するためのスポーツ指導者としての基礎的知識を学習する。運動生理学的知識とスポーツ医学知識をリンクさせる。	●	●				
5205801	52L02-3047FE-00	スポーツ傷害論Ⅰ	選択	スポーツ外傷、スポーツ障害についての病態生理、診断方法、予防法、治療方法を理解し、関連したリハビリテーションに関して理解を深める。 特に、スポーツ傷害論Ⅰでは、各部位の解剖学的知識の獲得を重視したい。	●	●				
5205901	52L02-3048SE-00	スポーツ傷害論Ⅱ	選択	スポーツ傷害の原因、受傷機転を理解する。 スポーツ外傷、障害の病態を理解し、予防法、治療法を説明できるようにする。	●	●				

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
5206001	52L02-3049SE-00	対象別スポーツ指導論	選択	①加齢に伴う不可避的な身体機能の変化を理解し、その体力評価についてまなぶ ②中年者、女性の身体的特徴とスポーツ活動・トレーニングに関わる問題について理解する。 ③障害についての理解を深め、障害者のスポーツの現状と課題を知る。 ④ロコモティブシンドローム対策における体力評価をまなぶ ⑤青少年期の運動発達に沿った運動指導の基本事項を理解する。 ⑥中年期の体力評価について基本事項を理解し測定方法を理解する。	●		●	●		●
5206101	52L04-1050FR-00	整復ケア理論（骨折学）	必修	1）骨折の分類について説明できる. 2）骨折の症状について説明できる. 3）骨折の合併症について説明できる. 4）小児や高齢者の骨折の特徴について説明できる. 5）骨折の予後について説明できる. 6）骨折の整復法、固定法、後療法について説明できる。	●	●				
5207601	52P04-1051SR-00	臨床柔道整復包帯実技	必修	1. 基本包帯法を正確に巻けるようになること。 2. 冠名包帯法を正確に巻けるようになること。 3. 三角巾を正確に使用できるようになること。					●	
5207801	52L04-2052FE-00	東洋医療論	選択	1. 柔道整復・スポーツトレーナーに応用できる東洋医学の実践的理論と実際を説明できる. 2. 東洋医学診断・治療理論を理解し実践ができる.				●		●
5207901	52L04-3053FE-00	スポーツコンディショニング論Ⅰ	選択	① コンディショニングの概念，意義，目的を理解できる ② コンディションを崩す要因（身体，環境，心理）およびその主観的・客観的評価手法を理解できる ③ コンディショニングの基本的技能を習得できる ④ フィールドテストのデータを分析・評価し、プログラミングにつなげることができるようになる	●	●	●	●		●
5208001	52L04-3054SE-00	スポーツコンディショニング論Ⅱ	選択	本講義では、以下の5項目の個別学習目標を設定する。 ① 柔軟性や可動性を向上させるトレーニングの方法を理解し、実践および指導できる ② リアクティブ筋力を向上させるトレーニングの方法を理解し、実践および指導できる ③ アジリティを向上させるトレーニングの方法を理解し、実践および指導できる ④ ウォームアップや自重を用いたホームエクササイズのプログラミングを実践できる ⑤ オリンピックリフティング動作を用いたエクササイズを習得し、それらの段階的な指導を実践できる	●		●	●		●
5300101	52L02-1055FE-00	生化学（栄養学を含む）［整］	選択	① 生命現象の基本である生体構成成分とその連続した化学反応：代謝について学び、理解する。 ② 体内の物質循環と臓器組織により異なる代謝の役割分担について知る。 ③ 代謝の起点となる摂取栄養物質について知る。 ④ 栄養と生体構成成分の関係について知る。 ⑤ 恒常性とその維持の仕組みについて知る。 ⑥ 遺伝子の発現調節と栄養、恒常性の維持の関係について知る。	●	●	●			●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
5300601	52L02-3056FR-00	病理学概論	必修	人体における恒常性の破綻を、病因別に分類された基本型（細胞傷害、循環障害、炎症、免疫異常、腫瘍など）について学び、その知識をもとに、病態形成の基本的な仕組みを理解し、説明できる。	●	●	●			
5301201	52P02-4057YR-00	柔道のこころと技	必修	①柔道に内在する「精力善用」、「自他共栄」の精神を理解し、心身の力の最有効活用、及び自己の尊厳、他者(相手)への感謝の気持ちの重要性を学び、日常生活で活用できる ②柔道のルール（国際柔道連盟試合審判規定）の知識を得る ③一般的な柔道の技術(乱取の技術)を理解し、実践できる ④「投の形」を理解し、実践できる ⑤受身の更なる習熟により、実生活でも活用できるレベルに達する ⑥初段の取得(希望者のみ)	●	●	●	●	●	●
5301501	52L02-4058SR-00	関係法規	必修	医事法規（柔道整復師法、医師法、医療法、社会福祉・保険など）や法律全般（憲法など）を理解することを目標とする。		●				
5301802	52L02-3060SE-01	スポーツ栄養学[整]	選択	1.現代の食に関する国の施策から、食生活の問題点や課題を知る。 2.健康維持増進から競技力向上までを含めた栄養と食事、運動との関連について理解する。 3.エネルギー源栄養素の種類と機能、代謝について理解する。 4.ビタミンおよびミネラルの種類と働き、代謝を理解し、欠乏症と過剰症について知る。 5.水分の働きと代謝について理解する。 6.エネルギー源栄養素の代謝と相互変換について理解する。 7.ウエイトコントロールおよびコンディショニングのための栄養と運動について理解する。 8.運動強度や運動時間の違いによる、各エネルギー基質への依存度の変化について理解する。 9.競技者のための目的別、そして期分けに適した食事および栄養について理解する。 10.健康増進目的および競技力を向上させる物質やサプリメント、特定保健食品、栄養補助食品について知り、それらの効果、リスク、適切な代替物およびドーピング問題について考える。 11.Relative Energy Deficiency in Sports (REDs) などスポーツ活動に伴う栄養障害について理解する。	●	●	●	●		●
5301901	52L02-4061IE-00	スポーツ運動学	選択	本授業では，体育・スポーツにおける指導者の役割や，運動指導において学習目標として掲げられる「動き」に関する諸問題，運動の観察および習熟プロセスに内在する諸問題，運動指導の方法論などについて学習する．また，これらの学習内容について，知識として学ぶだけでなく実習を通して自分自身の運動経験として理解できるようになることを目標とする．	●	●				

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
5302001	52L02-1062SE-00	スポーツ心理学Ⅰ	選択	・「プロスポーツでの心理学の現状」と「心理学とスポーツトレーナーとの協働可能性」について理解する。 ・「スポーツ選手の心理状態」を理解することに関する基礎的な知識を習得する。 ・「コーチング」に関する諸理論を理解、習得する。 ・「健康運動指導士」に関連する内容として、1）運動行動変容の理論と実際、2）ストレスマネージメントとカウンセリング、に関しての基礎的な知識を習得する。 ・ 自分の意見を持ち、それを臆することなく発言して人と活発にディスカッション出来るようになる。			●	●		●
5302101	52L02-2063FE-00	スポーツ心理学Ⅱ	選択	・ 臨床心理学の諸理論のうち、スポーツに関連する基礎理論を学ぶ。 ・ コーチングに関連し、臨床心理学のフィードバック理論など、基礎的・発展的知識を習得する。 ・ 心理学的対話法をロールプレイとして体験する。 ・ 創造性を伸ばす心理的支援法についての基礎を習得する。			●	●		●
5302201	52L02-2064FE-00	体育原理	選択	「先生、なぜ体育を学ばなければならないのですか」という質問に対して、あなたは何と答えますか？教師になると児童・生徒や保護者に対して説明することを求められることや、このことを体育教師としてしっかり持っていなければ対応できない事柄に出会うことが必ずあります。「先生、なぜ体育を学ばなければならないのですか」の答えをはじめ、学校体育における諸現象を幅広く学んでおきましょう。	●		●	●		●
5302601	52L02-2065FE-00	スポーツ経営管理学	選択	・スポーツ経営管理学の基本的な考え方や構造・事業について説明できる。 ・総合型地域スポーツクラブが育成される社会的・政策的な背景について説明できる。 ・スポーツ経営管理学に関する理解を深めることによって、総合型クラブを育成・運営する起業家精神を持てるようになる。		●	●	●		●
5302701	52L02-3066SE-00	スポーツ社会学	選択	保健体育教師を目指す人たちのためには、高等学校の体育理論「スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴」および中学校の体育理論「文化としてのスポーツの意義」の内容を生徒に教えることができる基本的内容も得られるようにしました。 AT等スポーツ関係職を目指す人たちのためには、現代のスポーツ指導に求められている基本的な社会学的理解が得られるように構成しました。 急速な社会の変化、体育・スポーツの意義と価値の変容の中で、体育・スポーツの発展を支えていくために様々な人の考え方を理解することができ、さらに自分の考えを表現することができるよう、興味をもって主体的に学習に取り組んでいきましょう。			●	●		●
5303001	52L02-2092FE-00	スポーツセーフティ論	選択	1)安全・健康管理およびスポーツ外傷・障害の予防の基本的な目的と、アスレティックトレーナーや柔道整復師としての役割を理解する。 2)スポーツ外傷・障害の予防の基本概念とその発生要因を理解し、科学的根拠に基づいて予防計画を策定・実施するためのスキルを習得する 3)対象者の基本データを収集する目的と意義を理解し、医療・科学スタッフと効果的に連携する。さらに、収集された各種データの活用方法について理解する。 4)安全・健康管理およびスポーツ外傷・障害に影響を与える各種要因を理解し、それに対する科学的根拠に基づいた予防対応を計画・実施できる。	●	●	●	●	●	●
5400401	52L04-1068FR-00	整復ケア理論（脱臼学）	必修	1)関節の構造と機能について説明できる. 2)脱臼の分類について説明できる. 3)脱臼の症状について説明できる. 4)脱臼の合併症について説明できる. 5)脱臼の予後について説明できる. 6)肩、肘、肩鎖関節脱臼について概説を説明できる.	●	●				

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
5400501	52L04-1069SR-00	整復ケア理論（軟損）	必修	1）各軟部組織の構造と機能を説明できる。 2）各軟部組織損傷の特徴（性差、年齢、症状など）を説明できる。 3）各軟部組織損傷の分類（部位、程度など）を説明できる。 4）各軟部組織損傷の徒手検査法（テスト法）が説明できる。	●	●				
5400701	52L04-2070FE-00	スポーツトレーニング概論	選択	本講義では、以下の5項目を個別学習目標とする ① トレーニングプログラミングに必要なスポーツ科学について理解できる ② スポーツパフォーマンスに関わる身体構造や機能について理解できる ③ 身体運動（有酸素エクササイズ、レジスタンスエクササイズ）への短期応答、適応について理解できる ④ 身体機能やトレーニング効果を評価する上で、重要な変数の測定方法や評価基準について理解できる ⑤ 体力（筋力、筋パワー、全身持久力）トレーニングのプログラミングの基礎を理解できる	●		●			
5400801	52L04-2071SE-00	スポーツトレーニング各論	選択	本講義では、以下の4項目を個別学習目標とする ① スプリントトレーニング・アジリティトレーニング・プライオメトリクス・モーターコントロール（神経筋協調）トレーニングのプログラミングに必要な生理学的背景について理解できる ② 最大筋力、筋パワー、ジャンプ能力、スピード、アジリティ、バランス、柔軟性、スキルの向上を目的とした各種エクササイズの目的や構造およびプログラムデザインの基礎理論を理解できる ③ 成長期プレイヤー、女性プレイヤー、中高齢者プレイヤーの特徴に応じたトレーニングプログラミングを理解できる ④ 各種トレーニングがスポーツ選手の外傷予防や外傷後の競技復帰に果たす役割を理解できる	●		●			●
5401001	52L04-2072FR-00	整復ケア骨損傷学Ⅰ	必修	上肢各部位の解剖学的特質、各骨折の発生機序、骨片転位、整復技法、固定法等について一連の治療体系を理解する。柔道整復施術を先ず理論的に理解することで、種々の上肢骨折の概要を知り、柔道整復師としての初期対応の仕方を学習する。同時に、危険な外傷や禁忌の外傷、鑑別診断ができるよう、きちんとその外傷を評価・判断し、医療の中で他医療職と同目線で連携ができる素養を養うことを目的とする。				●		●
5401101	52L04-2073SR-00	整復ケア骨損傷学Ⅱ	必修	1. 筋や骨の構造と機能を説明できる 2. 外傷障害の発生メカニズムを説明できる 3. 外傷障害の検査法、評価方法を説明できる 4. 外傷障害の基本的な治療方針を説明できる			●		●	
5401201	52L04-2074FR-00	整復ケア関節損傷学Ⅰ	必修	各関節部位の機能解剖を理解し、それぞれの関節部位[顎関節・顎関節症・胸鎖関節・肩鎖関節・肩関節・肘関節・遠位橈尺関節・橈骨手根関節・手根骨間関節・手根中手（CM）関節・第1指中手指節（MP）関節・第1指以外の中手指節（MP）関節・近位指節間（PIP）関節・遠位指節間（PIP）関節]の脱臼についての臨床所見や治療法の説明ができることを目標とする。	●	●	●	●	●	●
5401301	52L04-2075FR-00	整復ケア関節損傷学Ⅱ	必修	それぞれの各関節部位（股関節・膝蓋骨・膝関節・距腿関節・ショパール関節・リスフラン関節・足指の脱臼及び軟部組織損傷）の特徴、病態、発生機序、症状、合併症、整復法、固定法、後療法、鑑別診断の説明ができる事を目標とする。	●	●	●	●	●	●
5401401	52L04-2076FR-00	整復ケア軟部組織損傷学Ⅰ	必修	1. 筋や骨の構造と機能を説明できる 2. 外傷障害の発生メカニズムを説明できる 3. 外傷障害の検査法、評価方法を説明できる 4. 外傷障害の基本的な治療方針を説明できる			●		●	
5401501	52L04-2077SR-00	整復ケア軟部組織損傷学Ⅱ	必修	1. 筋や骨の構造と機能を説明できる 2. 外傷障害の発生メカニズムを説明できる 3. 外傷障害の検査法、評価方法を説明できる 4. 外傷障害の基本的な治療方針を説明できる			●		●	

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
5401603	52S04-4097YE-00	卒業研究（石丸クラス）	選択	1　基礎・臨床研究の意義や方法論を理解・実践できる. 2　科学的根拠に基づいた調査・研究を実施できる. 3　研究計画の作成，文献検索，統計分析処理が実施できる. 4　研究成果を論文にまとめて発信できる.			●	●		●
5401604	52S04-4097YE-01	卒業研究（越田クラス）	選択	本講義では、以下の3項目を個別学習目標とする ①　科学的根拠に基づいた調査・研究を実施できる ②　研究計画の作成、文献検索、統計分析処理が実施できる ③　研究成果を論文にまとめて発信できる	●	●	●	●	●	●
5401701	52L04-3078FR-00	検査・測定と評価	必修	・各種検査・測定方法の意義と目的，方法を説明し実施できるようになる. ・検査・測定から得られた情報を論理的に解釈する能力を養う. ・論理的な解釈から，目標を設定し，治療プログラムを作成する能力を養う. ・検査・測定と評価演習に対応できる基礎的な能力を養う.	●	●	●	●	●	●
5401801	52S04-3079SE-00	検査・測定と評価演習	選択	・各種検査・測定方法の意義と目的，方法を説明し実施できるようになる. ・検査・測定から得られた情報を論理的に解釈する能力を養う. ・論理的な解釈から，目標を設定し，治療プログラムを作成する能力を養う. ・検査・測定と評価演習に対応できる基礎的な能力を養う.	●	●	●	●	●	●
5403702	52P04-1080IR-00	臨床実習Ⅰ	必修	・柔道整復師の業務を説明できる。 ・地域医療の役割を説明できる。 ・臨床実習指導者、実習施設勤務者、患者様などとコミュニケーションをとることができる。 ・社会に参加することで社会常識を身につける。			●	●		●
5403801	52P04-2081IR-00	臨床実習Ⅱ	必修	・柔道整復師になるために取得が必要な知識を認識し説明することができる。 ・臨床実習指導者、臨床実習施設勤務者、患者様とのコミュニケーションから、医療人としての課題を発見し、解決することができる。 ・臨床実習で学んだ内容に対して説明できる。			●	●		●
5404001	52P06-2082FO-00	健康運動指導実習Ⅰ	自由	健康づくり施策、運動基準や運動指針について理解する。運動指針策定の根拠となる疫学的研究について知る。健康運動指導に必要な生活習慣病に対する適切な運動療法の実際について演習する。 生活習慣病予備軍に対する対象別運動指導の具体的な知識・方法・安全配慮について、演習を通して習得する。運動負荷試験の実際を知識・方法・安全配慮について、演習を通して習得する。	●	●	●		●	●
5404101	52P06-2083SO-00	健康運動指導実習Ⅱ	自由	健康運動指導に必要な水泳・水中運動、介護予防の運動指導について演習する。 更に授業内で、健康産業施設等現場実習に参加し、現場での指導補助を体験する。						●
5404301	52L04-1084FR-00	整復医療学概論	必修	1．医療全般の歴史と仕組みを知り、それぞれの専門業務の特徴を知る。 2．医療人に相応しい資質を獲得し、自らが柔道整復師となって医療貢献する覚悟を醸成する。 3．利他的に生きることの重要性を知り、柔道整復師として社会貢献できるかを模索する。 4．医療人の一員として、柔道整復師職として誇りが持てるよう、業務の素晴らしさを理解する。 5．医療倫理観の醸成とプロフェッショナリズムの涵養。				●		●
5504001	52P04-3085IR-00	臨床実習Ⅳ	必修	・柔道整復師として必要な外傷、障害の特徴を理解し、説明できる。 ・外傷、障害の発生を予防するためのプログラムの作成と実践ができる。 ・受傷後の運動療法プログラムの作成と実践ができる。		●	●		●	

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
5504101	52L04-3086SR-00	運動器画像診断学	必修	1）エックス線・CT・MRI・超音波・骨シンチグラム検査等の基礎を理解する。 2）柔道整復師の業務対象となる主に運動器外傷、国家試験の出題領域を含め重点的に行う. 3）各画像の正常像を理解し読影法をマスターすることで医療機関と連携可能な能力を養う. 4）運動器外傷以外の骨関節疾患についても簡潔に取り上げ知識の幅を広げる. 5）近年、超音波観察装置（エコー）は施術所で取り扱う為に実技を通し、骨軟部組織の評価が出来るようにする.	●	●	●	●	●	●
5504201	52L04-3087FR-00	整復ケア運動器学	必修	・筋、骨、関節についての構造を理解できる。 ・人体の筋骨格系組織の機能について理解できる。 ・各部位に発生しやすい運動器疾患について理解できる。 ・運動器の知識を基に、発生しやすい運動器疾患の発生原因を理解できる。	●	●	●			
7303012	52P04-2088FR-00	上肢整復実技Ⅰ	必修	上肢各部位【肩周辺～肘関節周辺まで）の解剖学的特質、各骨折の発生機序、転位、徒手整復法、外固定法等について一連の治療体系を復習しながら、実技や演習を行い、上肢損傷に対する深遠な考察ができるようにする。また危険な外傷や禁忌外傷、鑑別診断等の実際的手法も演習する。					●	●
7303013	52L04-2089SR-00	伝承医学概論	必修	1. 伝承医学を背景とした補完代替医療(CAM)の特徴について説明できる. 2. 伝承医学を背景とする物理刺激療法の外傷保存療法について理解し説明できる.				●		●
7303025	52P04-2090IR-00	臨床実習Ⅲ	必修	・各症例について、診察法、治療法、患者指導及び管理方法を理解する。 ・臨床実習指導者、臨床実習施設勤務者から、健康の保持・増進に必要な技術を学び実践できる。 ・臨床実習で学んだ内容に対して説明できる。			●	●		●
2000301	50L07-1039SO-00	教育心理学〔整・看〕	自由	・教育や指導の場面で対象者を理解するために教育心理学の視点を応用する。 ・各回の内容から発達、集団、評価、学習など心理学の基礎的について理解を深め、個人の困難に対する支援策を具体的に述べる。 ・教育心理学に関連する代表的理論と人名ならびに用語の概要について説明する。 ・教師または指導者の立場から学修内容を応用し、支援策を具体的に述べる。		●	●	●		●
2000501	50L07-2040SO-00	教育課程論［整］	自由	学校教育において教育課程が有する役割・機能・意義を理解する。 教育課程編成の基本原理及び学校の教育実践に即した教育課程編成の方法を理解する。 教科・領域・学年をまたいでカリキュラムを把握し、学校教育課程全体をマネジメントすることの意義を理解する。			●	●	●	●
2004001	50L07-2041FO-00	教育方法論（情報通信技術の活用を含む）	自由	①これからの社会を担う子どもたちに求められる資質・能力を育成するために必要な教育方法、教材の活用に関する基礎的な知識・技能を模擬授業などを通して身に付け、活用することができる。 ②学びにおける情報化の重要性と教育効果を理解し、情報機器を活用した模擬授業ができる。			●	●		
2004101	50L07-2043SO-00	教育相談	自由	次の3点を理解し、かつ、他者へ具体的に説明出来ることを主要な目標とする。 1. 教育相談は『どこで』『誰が』『何を』『どのように』行うものであるか 2. 対象者の立場から見た最も適切な教育相談 3. 教育現場における他職種連携および協働の理解と実践のためのプロセス		●	●	●		
2004701	50P07-2044FO-00	教職インターンシップ（保体）	自由	・ 教師の仕事の全体像が把握できる ・ 学校で働くことを体験し、教育の内容と方法に関わる技能を身につけることができる。	●	●	●	●		●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
2004702	53P07-2088YO-00	教職インターンシップ（養護）	自由	・ 教師の仕事の全体像が把握できる ・ 学校で働くことを体験し、教育の内容と方法に関わる技能を身につけることができる。	●	●	●	●		●
2005301	50L07-1045SO-00	教育原論〔整・看〕	自由	1. 教育学の原理的な事項を説明できる。 2. 現実の教育問題を多様な視点から考察できる。 3. 自分なりの教育のあり方を理論的に表現できる。			●	●		
5100902	50L02-2047FE-00	臨床心理学	〔理〕必修 〔整・看〕 選択	・医療における「心と身体のつながり」について理解を深める ・チーム医療における他職種連携について具体的に述べる ・保健医療分野における心理臨床の実際について説明する ・地域支援の対象とその目的、理念について説明する ・保健医療分野、特に精神科、小児科、心療内科における心理臨床とその意義ついて説明する ・力動的視点に基づく家族関係理解について応用する ・トラウマ体験の理解と支援のための基本的視点を獲得する	●	●	●		●	
7303014	50L07-1056SO-00	特別支援教育概論	自由	障害の概念、特別支援教育の概念について、特別支援教育が対象とする幼児、児童、生徒の教育の理念や制度についての基本的な理解を深める。またその上で、特別支援教育を必要とする幼児、児童、生徒の学習上、生活上の困難について制度的、教育実践論的アプローチの仕方を理解する。整復学科DP2ー①、看護学科DP2－①に該当する。	●		●	●		●
5303701	52L07-2093SO-00	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	自由	【特別活動】 ・「特別活動」の指導のあり方と指導方法について理解することができる。 【総合的な学習の時間】 1）総合的な学習の時間の意義や、教育課程において果たす役割、各学校において目標及び内容を定める際の考え方を理解することができる。 2）総合的な学習の時間の指導計画作成の考え方を理解し、その実現のために必要な基礎的な能力を身に付け、指導計画を作成することができる。 3）総合的な学習の時間の指導と評価の考え方および実践上の留意点を理解し、活用することができる。	●		●	●		●
5301701	52L02-2059SR-00	運動学	必修	①身体の機能解剖について理解する ②ヒトの動作について理解する ③人の姿勢と運動と動作を力学的、生理学的、運動学的に理解して口頭にて説明することができる。	●	●				
2700101	52L06-3012SO-00	スポーツコーチング論	自由	①スポーツコーチングの基本理論を理解し、それを他者に説明することができる。 ②優れたコーチに必要な資質や役割を具体的に挙げ、それを実際の指導場面における事例と関連付けて説明することができる。 ③プレーヤーを育成・支援するための効果的なコミュニケーション技術を学び、それをプレゼンテーションやグループワークを通じて実践することができる。 ④多文化的価値観や異なる立場を尊重する態度を身に付け、チームやコミュニティでの協働の場面に応用することができる。 ⑤スポーツコーチングで培ったスキルや知識を、教育、ビジネス、地域社会などスポーツ以外の分野にも応用することができる。 ⑥予測困難な時代における課題を多角的に分析し、学んだ理論やスキルを活用して具体的な解決策を提案することができる。 ⑦プレゼンテーションを通じて、学びの成果を他者と共有し、説得力を持って自らの考えを発表することができる。 ⑧スポーツコーチングが持つ教育的・社会的価値を考察し、その意義を説明することができる。			●	●	●	●
2700201	52L06-1013SO-00	アスレティックトレーナーの役割	自由	1) 本邦におけるAT資格（ JSPO-ATなど）および関連資格の役割、業務、制度を説明できる。 2) ATの法的・倫理的側面について説明できる。 3) 自身の健康管理の重要性とその予防・対処法について説明できる。 4) スポーツ医・科学チームの構成とATの役割について説明できる。 5) エビデンスに基づいた運営手法について説明できる。 6) クライアントの特性を理解し、連携体制に活用できる。	●	●	●	●	●	●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
5101001	50L02-3048FE-00	薬理学[理整]	理学必修／整復選択	1)薬物の作用機序、生体への効果、体内動態、有用性・有害性を説明できる。 2)各系統別疾患に用いられる薬物について説明できる。 3)薬物の主な副作用について説明できる。	●					
5101101	50L02-2049FE-00	微生物学・免疫学〔理・整〕	選択	① 免疫のしくみについて基本的事項を説明できる ② アレルギーについて説明できる ③ 免疫の異常とと自己免疫疾患について、基本的な事項を説明できる。 ④ 感染とその経路、および感染症の予防について、基本的な事項を説明できる ⑤ 微生物(細菌・真菌・原虫・ウイルス)の種類と性質について、基本的な事項を説明できる ⑥ 消毒や滅菌の必要性や方法について説明できる ⑦ ワクチン(予防接種)・血清療法についてメカニズムやリスクを説明できる	●	●	●			
5101701	50L02-3050SR-00	外科学	整復:必修／理学:選択	国家試験頻出の問題から用語・疾患解説を行い、総合的な病態理解を目標とする。	●					
5102101	50L02-2051SE-00	精神医学	理学療法学科:必修、整復医療・トレーナー学科:選択	精神疾患を有する患者さんと接する際にも、誤解や偏見による医療者と患者間の相互不利益を生じることなく、治療関係を構築することができる。 国家試験の精神科の問題に対応ができる。	●	●	●	●	●	●
5102201	50L02-2052SE-00	小児科学	選択	①小児の発達や生理を理解する。 ②実習に役立つ小児のフィジカルアセスメントを理解する。 ③日常診療で見られる代表的な疾患や病態について理解する。 ④小児の取り巻く社会・環境を理解する。	●		●			●
5300401	50L02-3053FE-00	運動生理学	理学:自由、整復:選択	①運動により身体活動を向上させるため、運動時の生理機能を基礎から理解し、現場で分析および評価することができる。 ②アスリートの競技力向上・傷害予防、一般人および高齢者への健康増進や生活習慣病の予防・改善のための効果的な運動処方ができる。	●					

2025年度
カリキュラムマップ　健康科学部　学科共通科目
健康科学部　ディプロマポリシー
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。
【健康科学部DP1 知識・理解】②他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。
【健康科学部DP2 思考・判断】①健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。
【健康科学部DP3 技能・表現】②質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0000801	50L01-1001FR-00	心理学〔理・整〕	必修	・心理学が日常社会の様々な領域に関わる学問であることを知り、人間理解を深める。 ・人間の内面と他者や社会との関係のような外面の両者に着目し、個人と環境との相互関係について関係づける。 ・人間関係を心理学的視点から解釈し、自身の対人関係パターンを客観的に評価する。 ・代表的な心理学理論について、研究者と関連づけて説明する。 ・心理学に関する学術用語についてその定義や概略を説明する。 ・自分の専攻と心理学とを関連づけ、ケアや健康指導に応用する。	●		●			
0000802	50L01-1001FR-01	心理学〔看〕	必修	・心理学が日常社会の様々な領域に関わる学問であることを知り、人間理解を深める。 ・人間の内面と他者や社会との関係のような外面の両者に着目し、個人と環境との相互関係について関係づける。 ・人間関係を心理学的視点から解釈し、自身の対人関係パターンを客観的に評価する。 ・代表的な心理学理論について、研究者と関連づけて説明する。 ・心理学に関する学術用語についてその定義や概略を説明する。 ・自分の専攻と心理学とを関連づけ、ケアや健康指導に応用する。	●		●			

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0002101	50L01-1002FE-00	現代生物学	選択	1）細胞の構造と機能について知る 2）生体を構成する物質と生化学的環境条件（pHと物質の状態変化など）について知る 3）栄養素の代謝について知る 4）遺伝とDNAの性質に基づく遺伝情報の発現メカニズムについて理解する 5）細胞の増殖と死のメカニズムについて理解する 6）生殖と発生・分化のしくみについて知る 7）ホルモン・サイトカインと生体調節のしくみを理解する 9）神経系とその役割について知る 10）免疫の基本知識を得る 11）生命システムの破綻によって起こる癌と老化のしくみについて知る			●	●		
0002201	50L01-1003SE-00	現代物理学	選択	1）物体の運動状態を記述するための基本的な物理量（速さ、速度、加速度）の意味が理解できる。 2）等加速度運動の意味が理解できる。 3）慣性の物理的な意味が理解できる。 4）力、質量、加速度の関係が理解できる。 5）作用と反作用の関係が理解できる。 6）力の合成・分解の考え方が理解できる。 7）力のモーメントを、力が物体を回転させる能力を表す量として捉えられる。 8）重心の物理的な意味と性質が理解できる 9）仕事とエネルギーの関係、重力ポテンシャルエネルギー、運動エネルギーの意味が理解できる。				●		
0002601	50L01-1004SE-00	国際関係論	選択	国際関係（国際社会）の様々な分野の基本的枠組みが理解出来るよう、ごく身近な例や日常見聞する出来事などを取り上げ、そこから問題の本質と背景を明らかにするというアプローチを取り、学生が（1）グローバルな国際社会に生きていることを強く自覚し、（2）異文化への理解を深め、（3）自分の生き方や国際社会における日本のあり方に関心を深めるようにする。 より具体的には、外国（人）との交流に役立つ基礎知識を身につけること、また、テレビ、新聞などのメディアの国際関係の報道や解説が概ね理解出来る程度の知識を持つことを目標とする。	●	●			●	

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0002701	50P01-1005FR-00	スポーツ理論と実習Ⅰ〔理〕	必修	1) 各種スポーツ(サッカー、バスケットボール、テニス、バドミントン、フライングディスク)の基礎的技術を獲得する 2) 各種スポーツのルールを理解して、ゲームを実施できる 3) チームスポーツを通して、パートナーまたはチームメイトと円滑なコミュニケーションがとれる 4) 運動を行うことの楽しさを知り、生涯にわたって日常生活の一部として運動を取り入れることができる	●	●				
0002702	50P01-1005FR-01	スポーツ理論と実習Ⅰ〔整〕	必修	①基礎体力の向上を即し、健康な学生生活を送ることができる ②「受身」の習得により、日常のアクシデント等からの予防ができる ③技の習得を通して、自分の力及び相手の力を合理的に利用する方法を学び、力の活用を理解・実践できる ④練習を通してバランスの重要性を理解し、その実践ができる ⑤柔道に内在する「精力善用」、「自他共栄」の精神を理解し、心身の力の最有効活用、及び自己の尊厳、他者(相手)への感謝の気持ちの重要性を学び、日常生活で実践できる ⑥世界での柔道の普及度、また日本文化としての柔道を理解し、その知識を国際交流等に活用できる ⑦運動を行うことの楽しさを知り、生涯にわたって日常生活の一部として運動を取り入れることができる(レジスタンス運動、エアロビックダンス)	●	●				
0002703	50P01-1005FR-02	スポーツ理論と実習Ⅰ〔看〕	選択	1)スポーツの本質的な意味や、遊び、体育、オリンピックとの関係について、特に歴史的背景や社会情勢との関連を理解できる 2)健康・からだ作りのためのエクササイズの実技を通して、トレーニングの基礎理論を理解し、 その方法を習得できる 3)運動・スポーツの意義およびエクササイズの楽しさを知り、生涯にわたって日常生活の一部として運動を取り入れることができる	●	●				
0002801	50P01-1006SR-00	スポーツ理論と実習Ⅱ〔理〕	選択	1) 各種スポーツ(サッカー、バスケットボール、テニス、バドミントン、卓球、フライングディスク)の基礎的技術を獲得する 2) 各種スポーツのルールを理解して、ゲームを実施できる 3) チームスポーツを通して、パートナーまたはチームメイトと円滑なコミュニケーションがとれる 4) 自身の体力レベルを全国平均と比較して、自身の体力の課題を知る。 5)運動を行うことの楽しさを知り、生涯にわたって日常生活の一部として運動を取り入れることができる	●	●				

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0002802	50P01-1006SR-01	スポーツ理論と実習Ⅱ〔整〕	必修	①基礎体力の向上を即し、健康な学生生活を送ることができる ②「受身」の習得により、日常のアクシデント等からの予防ができる ③技の習得を通して、自分の力及び相手の力を合理的に利用する方法を学び、力の活用を理解・実践できる ④練習を通してバランスの重要性を理解し、その実践ができる ⑤柔道に内在する「精力善用」「自他共栄」の精神を理解し、心身の力の最有効活用、及び自己の尊厳、他者(相手)への感謝の気持ちの重要性を学び、日常生活で実践できる ⑥世界での柔道の普及度、また日本文化としての柔道を理解し、その知識を国際交流等に活用できる ⑦運動を行うことの楽しさを知り、生涯にわたって日常生活の一部として運動を取り入れることができる(ウォーキング、ジョギング)	●	●				
0002803	50P01-1006SR-02	スポーツ理論と実習Ⅱ〔看〕	選択	1)スポーツに関連する社会的問題に関連する内容について理解し、議論できる 2)　各種スポーツの基礎的技術を獲得、ルールを理解することで、ゲームを実施できる 3)チームスポーツを通して、パートナーまたはチームメイトと円滑なコミュニケーションがとれる 4)トレーニングの基礎理論を理解し、その方法を習得する。 5)運動を行うことの楽しさを知り、生涯にわたって日常生活の一部として運動を取り入れることができるようになる。	●	●				
0003101	50L01-1007SE-00	日本国憲法	選択	日本国憲法を理解し、自身の人生や生活の一助となるような価値観と理解を求めていく。 就職先や家庭や地域における集団活動の中で活かせる知識や理論を培っていく。	●	●				●
0003301	50L01-1008FE-00	文化人類学〔理〕	選択	「人類学」・「社会学」に限らず全ての人文科学・社会科学領域のsubjectおよびobjectは人間です。文化人類学は、文化の研究が目的なのではなくて、それはあくまで手段であり、目的は人間の理解であり、どのように生き生きとした人間像を描くことができるかという認識を志向してきました。そして大事なことは、あなたがた若い学生が、未来によりよい社会・文化を担い、創っていく主体となるという自覚をもつことです。 ①他者や異文化に触れることで、自己を捉え返し、世界を問い直すという思考力の醸成、感性の涵養ができるようになります。 ②グローバル・ボーダレス・ダイバーシティ等「文化多様性」尊重の認識に立脚した国際的な視野を培うことができます。	●	●				

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0003302	50L01-1008FE-01	文化人類学〔整・看〕	選択	「人類学」・「社会学」に限らず全ての人文科学・社会科学領域のsubjectおよびobjectは人間です。文化人類学は、文化の研究が目的なのではなくて、それはあくまで手段であり、目的は人間の理解であり、どのように生き生きとした人間像を描くことができるかという認識を志向してきました。そして大事なことは、あなたがた若い学生が、未来によりよい社会・文化を担い、創っていく主体となるという自覚をもつことです。 ①他者や異文化に触れることで、自己を捉え返し、世界を問い直すという思考力の醸成、感性の涵養ができるようになります。 ②グローバル・ボーダレス・ダイバーシティ等「文化多様性」尊重の認識に立脚した国際的な視野を養うことができます。	●	●				
0003701	50L01-1009SE-00	日本倫理思想〔理・整〕	選択	①医療・介護の現場における患者・利用者の心情を、倫理から考えることができる。 ②日本の伝統的な倫理観の特徴を、歴史事象から説明できる。 ③「生者必滅」という理と、「無念」という概念を、患者の立場から説明できる。	●	●				●
0003702	50L01-1009SE-01	日本倫理思想〔看〕	選択	①医療・介護の現場における患者・利用者の心情を、倫理から考えることができる。 ②日本の伝統的な倫理観の特徴を、歴史事象から説明できる。 ③「生者必滅」という理と、「無念」という概念を、患者の立場から説明できる。	●	●				●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0003901	50L01-1010FR-00	武道文化論	理学・整復：必修 看護：選択	①武道の持つ真の意味を説明することができ、そこに込められた相手を尊重する精神性を理解することができる。 ②武術から武道への変遷を、その時代背景や思想と関連付けて説明することができる。 ③宮本武蔵の「五輪書」や新渡戸稲造の「武士道」を通じて、武道の精神の根源である武士の心得や哲学を理解し、それを相手の立場に立った思いやりや相互扶助の観点から説明することができる。 ④嘉納治五郎の思想を学び、武術の近代化と普及におけるその役割を説明し、武道が多様な文化や価値観とどのように調和してきたかを理解することができる。 ⑤武道の国際的普及の過程を把握し、その要因を他文化理解や多様性の尊重の観点から説明することができる。 ⑥日本の伝統文化や日本人の在り方について考察し、それをグローバル化、情報化社会における多様性の受容という文脈で説明することができる。 ⑦現代日本における武道の必要性とその本質を、自身や他者との相互理解を深める資源として説明することができる。	●	●				
0004101	50L01-1012SE-00	国語表現法	看：必修／理・整：選択	◆日本語史の概要を把握する。 ◆大学のレポートや論文などで求められる、論理的・客観的な文章を書くためのスキルを身につける。 ◆大学や社会人になったときに、相手に伝わる文章、スライド、メールなどの基礎を身につける。	●	●				
0004201	50L01-1013SE-00	世界の歴史と文化	選択	1. それぞれの時代の多様な文化を概観しながら「当たり前」のことを見直すことで、歴史への興味・関心を高める。 2. 世界の歴史の大きな流れを理解することができる。 3. テーマに沿って歴史上に登場する「モノ」に注目したり、古今東西の文化を調べたりして、異文化への理解を深め、国際社会で活躍できる価値観や多様性を身に付ける。 4. 科学・医学関連の「モノ」の歴史的な考察を通して、人間社会における医学・医療の成立と発展に対する思考を育てる。	●	●				
0004401	50L01-1015FE-00	現代経済学	選択	新聞やニュースで報道される様々な経済用語について理解するとともに、それぞれの経済活動がそのメカニズムを通じて私たちの生活にどのような影響を与えるのか考えるなど、経済についての論理的思考能力を身に着けることを目標とします。	●					

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0004501	50L01-1016SE-00	統計学〔理・整〕	選択	1）平均値、中央値、標準偏差などの基本的な統計量の意味が理解できる。 2）確率変数と確率分布の意味が理解できる。 3）区間推定の考え方を理解し、平均・分散の区間推定を行うことができる。 4）仮説検定のロジックを理解し、平均・分散の検定を行うことができる。 5）2変数の相関および相関係数の意味が理解できる。 6）回帰直線の意味が理解できる。				●		
0004502	50L01-1016SE-01	統計学［看］	必修	1）数量データとカテゴリーデータの違いについて理解できる 2）平均値・中央値・標準偏差などの基本的な統計量の意味が理解できる 3）統計的推定の考え方を理解し、母平均・母比率の推定を行うことができる 4）統計的検定の考え方を理解し、平均・割合の検定を行うことができる 5）相関分析の考え方を理解し、相関係数を算出することができる 6）相関に関する検定の考え方を理解し、検定を行うことができる				●	●	
0004601	50S01-1017FR-00	情報処理演習Ⅰ（ICTを含む）〔理A〕	必修	1）オペレーティングシステムの基本操作ができる。 2）ワープロソフト（Microsoft Word 2016）を使用して文書を作成し編集できる。 3）電子メールの送受信、インターネットによる情報検索ができる。 4）表計算ソフト（Microsoft Excel 2016）を用いて、簡単な表計算とデータのグラフ化ができる。 5）プレゼンテーションスライド作成ソフト（Microsoft PowerPoint 2016）が使用できる。 6）基本的なHTML言語を理解して、ホームページの成り立ちが理解できる。				●		

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0004602	50S01-1017FR-01	情報処理演習Ⅰ（ICTを含む）〔理B〕	必修	1）オペレーティングシステムの基本操作ができる。 2）ワープロソフト（Microsoft365 Word）を使用して文書を作成し編集できる。 3）電子メールの送受信、インターネットによる情報検索ができる。 4）表計算ソフト（Microsoft365 Excel）を用いて、簡単な表計算とデータのグラフ化ができる。 5）プレゼンテーションスライド作成ソフト（Microsoft365 PowerPoint）が使用できる。 6）基本的なHTML言語を理解して、ホームページの成り立ちが理解できる。				●		
0004603	50S01-1017FR-02	情報処理演習Ⅰ（ICTを含む）〔整A〕	必修	1）オペレーティングシステムの基本操作ができる。 2）ワープロソフト（Microsoft Word 2016）を使用して文書を作成し編集できる。 3）電子メールの送受信、インターネットによる情報検索ができる。 4）表計算ソフト（Microsoft Excel 2016）を用いて、簡単な表計算とデータのグラフ化ができる。 5）プレゼンテーションスライド作成ソフト（Microsoft PowerPoint 2016）が使用できる。 6）基本的なHTML言語を理解して、ホームページの成り立ちが理解できる。				●		
0004604	50S01-1017FR-03	情報処理演習Ⅰ（ICTを含む）〔整B〕	必修	1）オペレーティングシステムの基本操作ができる。 2）ワープロソフト（Microsoft365 Word）を使用して文書を作成し編集できる。 3）電子メールの送受信、インターネットによる情報検索ができる。 4）表計算ソフト（Microsoft365 Excel）を用いて、簡単な表計算とデータのグラフ化ができる。 5）プレゼンテーションスライド作成ソフト（Microsoft365 PowerPoint）が使用できる。 6）基本的なHTML言語を理解して、ホームページの成り立ちが理解できる。				●		

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0004605	50S01-1017FR-04	情報処理演習Ⅰ（ICTを含む）〔看A〕	必修	1）オペレーティングシステムの基本操作ができる。 2）ワープロソフト（Microsoft365 Word）を使用して文書を作成し編集できる。 3）電子メールの送受信、インターネットによる情報検索ができる。 4）表計算ソフト（Microsoft365 Excel）を用いて、簡単な表計算とデータのグラフ化ができる。 5）プレゼンテーションスライド作成ソフト（Microsoft365 PowerPoint）が使用できる。 6）基本的なHTML言語を理解して、ホームページの成り立ちが理解できる。				●		
0004606	50S01-1017FR-05	情報処理演習Ⅰ（ICTを含む）〔看B〕	必修	1）オペレーティングシステムの基本操作ができる。 2）ワープロソフト（Microsoft365 Word）を使用して文書を作成し編集できる。 3）電子メールの送受信、インターネットによる情報検索ができる。 4）表計算ソフト（Microsoft365 Excel）を用いて、簡単な表計算とデータのグラフ化ができる。 5）プレゼンテーションスライド作成ソフト（Microsoft365 PowerPoint）が使用できる。 6）基本的なHTML言語を理解して、ホームページの成り立ちが理解できる。				●		
0004701	50S01-1018SE-00	情報処理演習Ⅱ〔月4〕	選択	1）Wordによるレポート・論文形式の文書の作成ができる。 2）Excelを用いてデータの管理・グラフ化、初歩的な統計解析ができる。 3）HTML言語を理解して、簡単なホームページが作成できる。				●		
0004703	50S01-1018SE-01	情報処理演習Ⅱ〔月5〕	選択	1）Wordによるレポート・論文形式の文書の作成ができる。 2）Excelを用いてデータの管理・グラフ化、初歩的な統計解析ができる。 3）HTML言語を理解して、簡単なホームページが作成できる。				●		
0004704	50S01-1018SE-02	情報処理演習Ⅱ〔金5〕	選択	1）Wordによるレポート・論文形式の文書の作成ができる。 2）Excelを用いてデータの管理・グラフ化、初歩的な統計解析ができる。 3）HTML言語を理解して、簡単なホームページが作成できる。				●		

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0004705	50S01-1018SE-03	情報処理演習Ⅱ〔火5〕	選択	1)Wordによるレポート・論文形式の文書の作成ができる。 2)Excelを用いてデータの管理・グラフ化、初歩的な統計解析ができる。 3)HTML言語を理解して、簡単なホームページが作成できる。				●		
0004706	50S01-1018SE-04	情報処理演習Ⅱ〔火4〕	選択	1)Wordによるレポート・論文形式の文書の作成ができる。 2)Excelを用いてデータの管理・グラフ化、初歩的な統計解析ができる。 3)HTML言語を理解して、簡単なホームページが作成できる。				●		
0004802	50L01-1019FR-00	総合英語Ⅰ[火1]	必修	・医療英語に特有の単語を理解し、使えるようにすること ・リスニング力を向上させること ・高校までで学んだ基礎的な英文法を理解すること ・医療英語に関する文章の内容を正しく理解できるようになること	●	●			●	
0004803	50L01-1019FR-01	総合英語Ⅰ[火1]	必修	・医療現場で使用される基本的な語彙や表現を身に付ける。 ・簡単な会話練習を通して、医療従事者として基本的なコミュニケーションができるように練習する。 ・比較的わかりやすい医療に関わる英文を読んだり聞き取ったりできるようになる。 ・英語の基本的な仕組みや文法を理解し、短い英文で基本的な表現ができるようになる。 ※ Unit終了時に小テストを行い、理解度の確認をはかる。		●				
0004804	50L01-1019FR-02	総合英語Ⅰ[火2]	必修	医療現場で使える英語を身に付けるということが目標です。その為、必要な語彙は覚えなければいけません。また、実際にコミュニケ―ションを取る為には相手の言っていることが理解できなければなりません。従って、リスニングにはそれなりの時間を割きます。その時に英語音声のルールも学びます。同時によく使われるフレーズなどを実際に発話してもらいます。		●		●		
0004805	50L01-1019FR-03	総合英語Ⅰ[火2]	必修	・医療現場で使用される基本的な語彙や表現を身に付ける。 ・簡単な会話練習を通して、医療従事者として基本的なコミュニケーションができるように練習する。 ・比較的わかりやすい医療に関わる英文を読んだり聞き取ったりできるようになる。 ・英語の基本的な仕組みや文法を理解し、短い英文で基本的な表現ができるようになる。 ※ Unit終了時に小テストを行い、理解度の確認をはかる。		●				

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0004806	50L01-1019FR-04	総合英語Ⅰ[火2]	必修	・医療英語に特有の単語を理解し、使えるようにすること ・リスニング力を向上させること ・高校までで学んだ基礎的な英文法を理解すること ・医療英語に関する文章の内容を正しく理解できるようになること	●	●			●	
0004807	50L01-1019FR-05	総合英語Ⅰ[水1]	必修	1. To familiarize jargons related to the medical field. 2. To learn how to incorporate words in actual usage through situations. 3. To be able to have a full grasp of the language and application when the situation demands. 1.医療分野に関連する専門用語を理解する。 2.状況を通して実際の使用法に単語を組み込む方法を学ぶ。 3.状況に応じて、言語とアプリケーションを完全に把握できるようにする。	●	●	●	●	●	●
0004808	50L01-1019FR-06	総合英語Ⅰ[水1]	必修	・医療英語の基礎的な単語の意味を理解することができる。 ・英語の基礎的な表現を使うことができる ・基本的な英文を理解することができる。	●	●			●	
0004809	50L01-1019FR-07	総合英語Ⅰ[水1]	必修	(1)教科書に出てくる医療に関する表現を使うことができる。 (2)医療関係以外の英語の基礎的な表現を使うことができる。 (3)自分が使える表現を活用して、英語で他者とコミュニケーションができる。	●	●			●	
0004810	50L01-1019FR-08	総合英語Ⅰ[水2]	必修	1. To familiarize jargons related to the medical field. 2. To learn how to incorporate words in actual usage through situations. 3. To be able to have a full grasp of the language and application when the situation demands. 1.医療分野に関連する専門用語を理解する。 2.状況を通して実際の使用法に単語を組み込む方法を学ぶ。 3.状況に応じて、言語とアプリケーションを完全に把握できるようにする。	●	●	●	●	●	●
0004811	50L01-1019FR-09	総合英語Ⅰ[水2]	必修	・医療英語の基礎的な単語の意味を理解することができる。 ・英語の基礎的な表現を使うことができる ・基本的な英文を理解することができる。	●	●			●	
0004812	50L01-1019FR-10	総合英語Ⅰ[水2]	必修	(1)教科書に出てくる医療に関する表現を使うことができる。 (2)医療関係以外の英語の基礎的な表現を使うことができる。 (3)自分が使える表現を活用して、英語で他者とコミュニケーションができる。	●	●			●	

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0004813	50L01-1019FR-11	総合英語Ⅰ[木2]	必修	・医療現場で使用される基本的な語彙や表現を身に付ける。 ・簡単な会話練習を通して、医療従事者として基本的なコミュニケーションができるように練習する。 ・比較的わかりやすい医療に関わる英文を読んだり聞き取ったりできるようになる。 ・英語の基本的な仕組みや文法を理解し、短い英文で基本的な表現ができるようになる。 ※ Unit終了時に小テストを行い、理解度の確認をはかる。		●				
0004814	50L01-1019FR-12	総合英語Ⅰ[木2]	必修	1. To familiarize jargons related to the medical field. 2. To learn how to incorporate words in actual usage through situations. 3. To be able to have a full grasp of the language and application when the situation demands. 1.医療分野に関連する専門用語を理解する。 2.状況を通して実際の使用法に単語を組み込む方法を学ぶ。 3.状況に応じて、言語とアプリケーションを完全に把握できるようにする。	●	●	●	●	●	●
0004815	50L01-1019FR-13	総合英語Ⅰ[木2]	必修	医療現場で使える英語を身に付けるということが目標です。その為、必要な語彙は覚えなければいけません。また、実際にコミュニケ―ションを取る為には相手の言っていることが理解できなければなりません。従って、リスニングにはそれなりの時間を割きます。その時に英語音声のルールも学びます。同時によく使われるフレーズなどを実際に発話してもらいます。		●		●		
0004816	50L01-1019FR-14	総合英語Ⅰ[木2]	必修	・医療英語に特有の単語を理解し、使えるようにすること ・リスニング力を向上させること ・高校までで学んだ基礎的な英文法を理解すること ・医療英語に関する文章の内容を正しく理解できるようになること	●	●			●	
0004902	50L01-1020SR-00	総合英語Ⅱ[水1]	必修	(1)教科書に出てくる医療に関する表現を使うことができる。 (2)医療関係以外の英語の基礎的な表現を使うことができる。 (3)自分が使える表現を活用して、英語で他者とコミュニケーションができる。	●	●			●	
0004903	50L01-1020SR-01	総合英語Ⅱ[水1]	必修	1. To familiarize jargons related to the medical field. 2. To learn how to incorporate words in actual usage through situations. 3. To be able to have a full grasp of the language and application when the situation demands. 1.医療分野に関連する専門用語を理解する。 2.状況を通して実際の使用法に単語を組み込む方法を学ぶ。 3.状況に応じて、言語とアプリケーションを完全に把握できるようにする。	●	●	●	●	●	●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0004904	50L01-1020SR-02	総合英語Ⅱ[水1]	必修	・医療英語の基礎的な単語の意味を理解することができる。 ・英語の基礎的な表現を使うことができる ・基本的な英文を理解することができる。	●	●			●	
0004905	50L01-1020SR-03	総合英語Ⅱ[水2]	必修	(1)教科書に出てくる医療に関する表現を使うことができる。 (2)医療関係以外の英語の基礎的な表現を使うことができる。 (3)自分が使える表現を活用して、英語で他者とコミュニケーションができる。	●	●			●	
0004906	50L01-1020SR-04	総合英語Ⅱ[水2]	必修	1. To familiarize jargons related to the medical field. 2. To learn how to incorporate words in actual usage through situations. 3. To be able to have a full grasp of the language and application when the situation demands. 1.医療分野に関連する専門用語を理解する。 2.状況を通して実際の使用法に単語を組み込む方法を学ぶ。 3.状況に応じて、言語とアプリケーションを完全に把握できるようにする。	●	●	●	●	●	●
0004907	50L01-1020SR-05	総合英語Ⅱ[水2]	必修	・医療英語の基礎的な単語の意味を理解することができる。 ・英語の基礎的な表現を使うことができる ・基本的な英文を理解することができる。	●	●			●	
0004908	50L01-1020SR-06	総合英語Ⅱ[木2]	必修	1. To familiarize jargons related to the medical field. 2. To learn how to incorporate words in actual usage through situations. 3. To be able to have a full grasp of the language and application when the situation demands. 1.医療分野に関連する専門用語を理解する。 2.状況を通して実際の使用法に単語を組み込む方法を学ぶ。 3.状況に応じて、言語とアプリケーションを完全に把握できるようにする。	●	●	●	●	●	●
0004909	50L01-1020SR-07	総合英語Ⅱ[木2]	必修	・医療現場で使用される基本的な語彙や表現を身に付ける。 ・簡単な会話練習を通して、医療従事者として基本的なコミュニケーションができるように練習する。 ・比較的わかりやすい医療に関わる英文を読んだり聞き取ったりできるようになる。 ・英語の基本的な仕組みや文法を理解し、短い英文で基本的な表現ができるようになる。 ※ Unit終了時に小テストを行い、理解度の確認をはかる。		●				
0004910	50L01-1020SR-08	総合英語Ⅱ[木2]	必修	医療現場で使える英語を身に付けるということが目標です。その為、必要な語彙は覚えなければいけません。また、実際にコミュニケ―ションを取る為には相手の言っていることが理解できなければなりません。従って、リスニングにはそれなりの時間を割きます。その時に英語音声のルールも学びます。同時によく使われるフレーズなどを実際に発話してもらいます。		●		●		

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0004911	50L01-1020SR-09	総合英語Ⅱ[木2]	必修	・医療英語に特有の単語を理解し、使えるようにすること ・リスニング力を向上させること ・高校までで学んだ基礎的な英文法を理解すること ・医療英語に関する文章の内容を正しく理解できるようになること ・クラスメイトと協力して課題を解決する力をつけること	●	●			●	
0004912	50L01-1020SR-10	総合英語Ⅱ[火1]	必修	・医療英語に特有の単語を理解し、使えるようにすること ・リスニング力を向上させること ・高校までで学んだ基礎的な英文法を理解すること ・医療英語に関する文章の内容を正しく理解できるようになること ・クラスメイトと協力して課題を解決する力をつけること	●	●			●	
0004913	50L01-1020SR-11	総合英語Ⅱ[火1]	必修	・医療現場で使用される基本的な語彙や表現を身に付ける。 ・簡単な会話練習を通して、医療従事者として基本的なコミュニケーションができるように練習する。 ・比較的わかりやすい医療に関わる英文を読んだり聞き取ったりできるようになる。 ・英語の基本的な仕組みや文法を理解し、短い英文で基本的な表現ができるようになる。 ※ Unit終了時に小テストを行い、理解度の確認をはかる。		●				
0004914	50L01-1020SR-12	総合英語Ⅱ[火2]	必修	・医療現場で使用される基本的な語彙や表現を身に付ける。 ・簡単な会話練習を通して、医療従事者として基本的なコミュニケーションができるように練習する。 ・比較的わかりやすい医療に関わる英文を読んだり聞き取ったりできるようになる。 ・英語の基本的な仕組みや文法を理解し、短い英文で基本的な表現ができるようになる。 ※ Unit終了時に小テストを行い、理解度の確認をはかる。		●				
0004915	50L01-1020SR-13	総合英語Ⅱ[火2]	必修	医療現場で使える英語を身に付けるということが目標です。その為、必要な語彙は覚えなければいけません。また、実際にコミュニケ―ションを取る為には相手の言っていることが理解できなければなりません。従って、リスニングにはそれなりの時間を割きます。その時に英語音声のルールも学びます。同時によく使われるフレーズなどを実際に発話してもらいます。		●		●		
0004916	50L01-1020SR-14	総合英語Ⅱ[火2]	必修	・医療英語に特有の単語を理解し、使えるようにすること ・リスニング力を向上させること ・高校までで学んだ基礎的な英文法を理解すること ・医療英語に関する文章の内容を正しく理解できるようになること ・クラスメイトと協力して課題を解決する力をつけること	●	●			●	

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0005201	50S01-1021FE-00	芸術表現Ⅰ(造形の感性と創造)〔理〕	選択	1. 水彩画の特性を理解し、基本的な描写ができる。 2. デッサンを学び、基本的な描写ができる。 3. 自らの価値観で美を発見し、それを視覚化できる。 4. 完成した作品を皆で発表し、個性の違いを知ることができる。 5. 様々な課題を通して、感性と創造力を養うことができる。	●	●				
0005202	50S01-1021FE-01	芸術表現Ⅰ(造形の感性と創造)〔看〕	2024年度入学生以降:選択、2023年度入学生まで:必修	1. 水彩画の特性を理解し、基本的な描写ができる。 2. デッサンを学び、基本的な描写ができる。 3. 自らの価値観で美を発見し、それを視覚化できる。 4. 完成した作品を皆で発表し、個性の違いを知ることができる。 5. 様々な課題を通して、感性と創造力を養うことができる。	●	●				
0005203	50S01-1021SE-02	芸術表現Ⅰ(造形の感性と創造)〔整〕	選択	1. 水彩画の特性を理解し、基本的な描写ができる。 2. デッサンを学び、基本的な描写ができる。 3. 自らの価値観で美を発見し、それを視覚化できる。 4. 完成した作品を皆で発表し、個性の違いを知ることができる。 5. 様々な課題を通して、感性と創造力を養うことができる。	●	●				
0005205	50S01-1021FE-03	芸術表現Ⅰ(造形の感性と創造)〔看〕	選択	1. デッサンを学習し色や形、明暗などを理解する。 2. 絵具の特性を学習し、様々な描画を理解する。 3. 自らの感性で美を探求し、それを具現化する。 4. 完成した作品を皆で共有し、個々の感性の違いを発見する。 5. 様々な課題を学習して感性や創造力を向上させる。 6. 芸術への理解を深め、必要性や価値観を高める。	●	●				
0005302	50S01-1022FE-01	芸術表現Ⅱ(書の感性と創造)〔看〕	選択	①書体の特徴を理解することができる。 ②楷書の基本点画をしっかり書くことができる。 ③行書・隷書・篆書の筆使いができる。 ④伝統的な書を学び豊かな心を育むことができる。	●	●				
0005304	50S01-1022FE-03	芸術表現Ⅱ(書の感性と創造)〔看〕	選択	1)絵の楽しさと書の緊張感を通して、豊かな想像力を育むことができる。 2)仕上がりが無数にある事に重きを置くので、独創性が磨かれる。 3)伝統的な道具を使い、にじみを生かした淡い絵の技術、それに馴染む書の技術を習得する。 4)自分や誰かの心と向き合い、伝えていく力を向上させる。 5)日本の季節に触れ、心を整え豊かな感性を広げることができる。	●	●				

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0005401	50P01-1023FE-00	体育実技（体つくり運動）	選択	①「体つくり運動」の意義と構成要素を理解し、その教育的価値を説明することができる。 ②様々な「体つくり運動」を体験し、その効果や安全な実施方法を具体的に説明することができる。 ③体力や技能の異なる対象者に対して、適切な運動の工夫や配慮を考えることができる。 ④運動の楽しさや意義を他者と共有し、グループ活動を通じて効果的なコミュニケーションを実践することができる。 ⑤授業で得た知識や技能を活用し、将来の保健体育科教員としての基礎的な指導力を養うことができる。 ⑥授業で学んだ運動や知識を通じて、生涯にわたる豊かなスポーツライフを実践し、心身の健康保持増進につなげることができる。	●	●			●	
0005501	50P01-1024IE-00	体育実技（陸上競技）	選択	100m、400mリレー、ハードル走、1500m（1000m）等の自己記録の更新を目指し、どうやったら記録を更新できるかを考えながら練習し、挑戦する。	●	●			●	
0005601	50P01-1025IE-00	体育実技（器械運動）	選択	器械運動、縄跳びの技術習得、指導法について学ぶ。縄跳びについては、大縄やダブルダッチを経験することにより、跳ぶ力を楽しく学習し、結果的に縄跳び実践力向上に繋がるよう工夫を試みる。また器械運動の技の習得と指導法について学ぶ。	●	●			●	
0005701	50P01-1026IE-00	体育実技（サッカー）	選択	①サッカーの個人技術の向上 ②チームを通してのチーム戦術を理解し、組織的攻防が出来るようになる ③サッカーを通して生涯スポーツの重要さを学ぶ	●	●			●	●
0005801	50P01-1027SE-00	体育実技（柔道）	選択	①「柔道」の授業の目的や内容を説明することができる。 ②「柔道」の基本的な技術や作法を実践し、その理論と精神性を理解することができる。 ③「柔道指導法」を具体的な実践を通して学び、指導の理論と方法を説明することができる。 ④模擬授業を通じて、安全に配慮した柔道授業の計画を立案し、実践することができる。 ⑤授業で学んだ柔道に関する知識や方法を実生活に応用し、健康的な生活を維持するための行動を取ることができる。	●	●			●	

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0005901	50P01-1028IE-00	体育実技（ダンス）	選択	① ダンスに関する知識，理解 ・学習指導要領における「ダンス」の位置付け，特性，ねらいが理解できる。 ・「誰でもダンスが踊れる」という方法論が理解できる。 ② ダンスの実践力 ・ダンスの実践を通して，からだとこころのつながりを理解できる。 ・ひとまとまりの動きを堂々と他者に対して発表し，からだを使った表現ができる。 ・学んだ課題をからだを通して理解し，作品化することができる。 ③ ダンスの指導力 ・対象やねらいに応じたダンスの指導プログラム作成が理解できる。 ・対象やねらいに応じたダンスの指導が理解できる。	●	●			●	
0006001	50P01-1029IE-00	体育実技（水泳）	選択	・100m個人メドレー（スタート・ターンを含む）を、正しい泳法で完泳できる。 ・水中で自分の身体を巧みに操ることができる（立ち泳ぎを含む）。	●	●			●	
0006101	50S01-1030FR-00	人間関係実践演習Ⅰ（初年次教育）[理]	必修	1．目的意識を持って大学生活に臨む基本意識を形成する 2．以下の基本的な対人関係スキルを身につける ① 人の話を傾聴し、理解するスキル（傾聴力・理解力） ② 自分の考えを整理し、適切な言葉でわかりやすく話すスキル（話力・発表力） ③ わからない事を適切な資料を選び、調べ、まとめるスキル（調査力） ④ 起こったこと、学んだこと、感じた事などを客観的にわかりやすい文書で伝えるスキル（報告力）	●	●	●	●	●	●
0006102	50S01-1030FR-01	人間関係実践演習Ⅰ（初年次教育）[整]	必修	1．目的意識を持って大学生活に臨む基本意識を形成する 2．以下の基本的な対人関係スキルを身につける ① 人の話を傾聴し、理解するスキル（傾聴力・理解力） ② 自分の考えを整理し、適切な言葉でわかりやすく話すスキル（話力・発表力） ③ わからない事を適切な資料を選び、調べ、まとめるスキル（調査力） ④ 起こったこと、学んだこと、感じた事などを客観的にわかりやすい文書で伝えるスキル（報告力）	●	●	●	●	●	●
0006103	50S01-1030FR-02	人間関係実践演習Ⅰ（初年次教育）[看]	必修	1．目的意識を持って大学生活に臨む基本意識を形成する 2．以下の基本的な対人関係スキルを身につける ① 人の話を傾聴し、理解するスキル（傾聴力・理解力） ② 自分の考えを整理し、適切な言葉でわかりやすく話すスキル（話力・発表力） ③ わからない事を適切な資料を選び、調べ、まとめるスキル（調査力） ④ 起こったこと、学んだこと、感じた事などを客観的にわかりやすい文書で伝えるスキル（報告力）	●	●	●	●	●	●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0006204	50S01-1031FR-00	人間関係実践演習Ⅱ(医療教養)[理]	必修	1)医療の本質と医療を学ぶ者に求められていることを説明できる。 2)生命の驚異と神秘の仕組みを学び、生命への畏敬の念と尊厳の気持ち、健康の大切さを 理解できる。 3)生命を扱う医療人として生命倫理、医療倫理を理解できる。 4) 他者のために働くことの意味を理解でき、また医療人としての活動範囲の広がりが理解できる。 5)医療の対象となる患者の気持ち、家族の気持ちが理解できる。 6)対話をする上で自己の理解が不可欠であることを理解できる。	●	●	●	●	●	●
0006205	50S01-1031FR-01	人間関係実践演習Ⅱ(医療教養)[整]	必修	1)医療の本質と医療を学ぶ者に求められていることを説明できる。 2)生命の驚異と神秘の仕組みを学び、生命への畏敬の念と尊厳の気持ち、健康の大切さを 理解できる。 3)生命を扱う医療人として生命倫理、医療倫理を理解できる。 4) 他者のために働くことの意味を理解でき、また医療人としての活動範囲の広がりが理解できる。 5)医療の対象となる患者の気持ち、家族の気持ちが理解できる。 6)対話をする上で自己の理解が不可欠であることを理解できる。	●	●	●	●	●	●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0006206	50S01-1031FR-02	人間関係実践演習Ⅱ（医療教養）[看]	必修	1）医療の本質と医療従事者に求められていることを説明できる。 2）生命の驚異と神秘の仕組みを学び、生命への畏敬の念と尊厳の気持ち、健康の大切さを理解できる。 3）生命を扱う医療人として生命倫理、医療倫理、職業倫理をを理解できる。 4）他者のために働くことの意味を理解でき、また医療人としての自覚と活動範囲の広がりが理解できる。 5）医療の対象となる患者の気持ち、家族の気持ちが理解できる。 6）対話をする上で自己の理解が不可欠であることを理解できる。	●	●	●	●	●	●
0006304	50S01-3032FR-00	人間関係実践演習Ⅲ[理]（多職種連携活動論）	必修	①　多職種連携が求められる背景について説明できる。 ②　保健・医療・福祉各領域における各職種の役割を理解し、尊重するとともに、自身が取得する職種の役割を説明することができる。 ③　チームの一員として目的（課題）達成のために協調することができる。 ④　リーダーシップを持ち、積極的に授業の課題に取り組むことができる。 ⑤　自身が取得する職種をイメージして、自身の意見を述べることができる。 ⑥　他職種と意見交換を行い療養者にとってベストな解決策を提案できる。	●	●	●	●	●	●
0006305	50S01-3032FR-01	人間関係実践演習Ⅲ[整]（多職種連携活動論）	必修	①　多職種連携が求められる背景について説明できる。 ②　保健・医療・福祉各領域における各職種の役割を理解し、尊重するとともに、自身が取得する職種の役割を説明することができる。 ③　チームの一員として目的（課題）達成のために協調することができる。 ④　リーダーシップを持ち、積極的に授業の課題に取り組むことができる。 ⑤　自身が取得する職種をイメージして、自身の意見を述べることができる。 ⑥　他職種と意見交換を行い療養者にとってベストな解決策を提案できる。	●	●	●	●	●	●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0006306	50S01-3032FR-02	人間関係実践演習Ⅲ［看］（多職種連携活動論）	必修	① 多職種連携が求められる背景について説明できる。 ② 保健・医療・福祉各領域における各職種の役割を理解し、尊重するとともに、自身が取得する職種の役割を説明することができる。 ③ チームの一員として目的（課題）達成のために協調することができる。 ④ リーダーシップを持ち、積極的に授業の課題に取り組むことができる。 ⑤ 自身が取得する職種をイメージして、自身の意見を述べることができる。 ⑥ 他職種と意見交換を行い療養者にとってベストな解決策を提案できる。	●	●	●	●	●	●
0006401	50L01-1033SE-00	国文学	選択	①読解力→文章を正しく読み、作者の考えや述べたいことを受け取る力の向上をめざします。 ②自分の意見をもつ力→社会や日常生活でも「あなたはどう考えるか」ということを問われる場面多々あります。いい悪いだけでなく、自分の考えをもつ練習をします。 ③自分の考えを伝える力→どのような説明を足し、どの順序で話を展開していくとわかりやすいのかなど、自分の考えを相手に理解してもらうために文章に書き、発表します。 ④質問する力→質問は相手を知りたいという気持ちの表れでもあります。疑問を感じて質問することで、より相手を理解することができるからです。同時に、相手や自分に新たな視点を提示することにもなります。発表と合わせて感想を伝え合い質問する力を高めていきます。	●	●				
0006601	50L01-2034FE-00	実践医療英語［前期］	選択	・医療現場で使用される語彙や表現を理解し、医療現場に立った時にスムーズに使えるようにする ・医療現場で行われる会話を聴きとって大体の内容を理解できるようにする ・実際に医療現場で英語を使う場面を想定し、ロールプレイを行い動画を作成して発表できるようにする また、Unit終了ごとに小テストを行い、自分で理解度をはかり復習ができるようにする。	●	●			●	
0006602	50L01-2034SE-01	実践医療英語［後期］	選択	・医療現場で使用される語彙や表現を理解し、医療現場に立った時にスムーズに使えるようにする ・医療現場で行われる会話を聴きとって大体の内容を理解できるようにする ・実際に医療現場で英語を使う場面を想定し、ロールプレイを行い動画を作成して発表できるようにする また、Unit終了ごとに小テストを行い、自分で理解度をはかり復習ができるようにする。	●	●			●	
0006701	50L01-1035FE-00	英会話（木１）［前期］	選択	1. To help students acquire language that will help them sound natural. 2. To help students improve their speaking skills with fun and meaningful exercises. 2. To encourage students to communicate confidently.	●	●	●	●	●	●

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0006702	50L01-1035SE-01	英会話（木１）［後期］	選択	1. To help students acquire language that will help them sound natural. 2. To help students improve their speaking skills with fun and meaningful exercises. 2. To encourage students to communicate confidently.	●	●	●	●	●	●
0006801	50L01-1036FE-00	ベーシック・イングリッシュ（月・１）	選択	・これまで学んだ英語の文法事項を確実に理解することができる ・簡単な会話文の聞き取りを行い、内容を理解することができる ・短い英文を読み、その内容を理解することができる	●	●			●	
0006802	50L01-1036FE-01	ベーシック・イングリッシュ（金・４）	選択	文法事項を復習し、しっかりと覚える。問題演習を通して、しっかり覚えられているかを確認する。間違えてしまった問題はなぜ間違えたのかを確認し覚えなおす。基本的な文を暗記し、主語・動詞・目的語・前置詞句など該当する箇所を入れ替えることで様々な文に変換できることを学ぶ。		●			●	
0006803	50L01-1036SE-02	ベーシック・イングリッシュ（木・５）	選択	文法事項を復習し、しっかりと覚える。問題演習を通して、しっかり覚えられているかを確認する。間違えてしまった問題はなぜ間違えたのかを確認し覚えなおす。基本的な文を暗記し、主語・動詞・目的語・前置詞句など該当する箇所を入れ替えることで様々な文に変換できることを学ぶ。		●			●	
0006804	50L01-1036FE-03	ベーシック・イングリッシュ（木・１）	選択	・英語の基本的な仕組みや文法を理解し、短い英文で基本的な表現ができるようになる。 ・基本的な語彙、よく使う表現パターンを習得する。 ・短い英文を読んだり聞き取ったりできるようになる。 ※ Unit終了時に小テストを行い、理解度の確認をはかる。		●				
0006805	50L01-1036SE-04	ベーシック・イングリッシュ（木・１）	選択	・英語の基本的な仕組みや文法を理解し、短い英文で基本的な表現ができるようになる。 ・基本的な語彙、よく使う表現パターンを習得する。 ・短い英文を読んだり聞き取ったりできるようになる。 ※ Unit終了時に小テストを行い、理解度の確認をはかる。		●				
0006806	50L01-1036SE-05	ベーシック・イングリッシュ（月・３）	選択	文法事項を復習し、しっかりと覚える。問題演習を通して、しっかり覚えられているかを確認する。間違えてしまった問題はなぜ間違えたのかを確認し覚えなおす。基本的な文を暗記し、主語・動詞・目的語・前置詞句など該当する箇所を入れ替えることで様々な文に変換できることを学ぶ。		●			●	

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0006901	50P01-1037FE-00	体育実技(ワークアウト)[理(前期)]	選択	運動時の正確な動作(安全で効果的)について理解を深めることができる。 身体を動かすことの楽しさと、運動の効果を得ることができる。(筋力、柔軟性の向上、持久力の向上、減量、ストレス発散など) 運動と音楽の相乗効果を実践を通して理解することができる。 動きの中から正しいアライメントについて理解できる。	●	●	●			
0006902	50P01-1037FE-01	体育実技(ワークアウト)[整(前期)]	選択	運動時の正確な動作(安全で効果的)について理解を深めることができる。 身体を動かすことの楽しさと、運動の効果を得ることができる。(筋力、柔軟性の向上、持久力の向上、減量、ストレス発散など) 運動と音楽の相乗効果を実践を通して理解することができる。 動きの中から正しいアライメントについて理解できる。	●	●	●			
0006903	50P01-1037SE-02	体育実技(ワークアウト)[理(後期)]	選択	運動時の正確な動作(安全で効果的)について理解を深めることができる。 身体を動かすことの楽しさと、運動の効果を得ることができる。(筋力、柔軟性の向上、持久力の向上、減量、ストレス発散など) 運動と音楽の相乗効果を実践を通して理解することができる。 動きの中から正しいアライメントについて理解できる。	●	●	●			
0006904	50P01-1037SE-03	体育実技(ワークアウト)[整(後期)]	選択	運動時の正確な動作(安全で効果的)について理解を深めることができる。 身体を動かすことの楽しさと、運動の効果を得ることができる。(筋力、柔軟性の向上、持久力の向上、減量、ストレス発散など) 運動と音楽の相乗効果を実践を通して理解することができる。 動きの中から正しいアライメントについて理解できる。	●	●	●			
0006905	50P01-1037FE-04	体育実技(ワークアウト)[看(前期)]	選択	運動時の正確な動作(安全で効果的)について理解を深めることができる。 身体を動かすことの楽しさと、運動の効果を得ることができる。(筋力、柔軟性の向上、持久力の向上、減量、ストレス発散など) 運動と音楽の相乗効果を実践を通して理解することができる。 動きの中から正しいアライメントについて理解できる。	●	●	●			

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
0006906	50P01-1037SE-05	体育実技（ワークアウト）［看（後期）］	選択	運動時の正確な動作（安全で効果的）について理解を深めることができる。 身体を動かすことの楽しさと、運動の効果を得ることができる。（筋力、柔軟性の向上、持久力の向上、減量、ストレス発散など） 運動と音楽の相乗効果を実践を通して理解することができる。 動きの中から正しいアライメントについて理解できる。	●	●	●			
2000403	52L07-1001FO-00	教育制度論〔整〕	自由	現代公教育制度の意義・原理・構造について、それらの成立に関する歴史的背景をふまえて法的・制度的仕組みを理解するとともに、そこに内在する課題を説明することができる。 学校経営に関する基礎的な知識を身につけるとともに、具体的な実践例を説明することができる。 学校と地域との連携の意義や地域との協働の仕方について、取り組み事例をふまえて説明することができる。 学校の管理下で起こる事件、事故および災害の実情をふまえて、学校保健安全法にもとづく、危機管理を含む学校安全の目的と具体的な取組みを理解する。			●	●	●	●
2001201	53L07-2001FO-00	道徳教育の理論と実践〔看〕	自由	・ 道徳とは何かを理解し、道徳教育の本質や理念について正しく理解することができる。 ・ 道徳性の発達段階を理解し、それに応じた道徳教育を考案することができる。 ・「特別な教科　道徳」の授業の進め方について理解し、学習指導案を作成する能力を身につけることができる。 ・「特別活動」の指導のあり方と指導方法について理解することができる。	●	●				
5204801	51L04-2053FR-00	整形外科系障害理学療法学	必修	①　代表的な整形外科疾患の画像特定や病態像を説明できる ②　代表的な整形外科疾患の整形外科的治療内容を説明できる ③　代表的な整形外科疾患に対する理学療法介入（必要な検査と介入）を説明できる						
7303015	50P01-1057IE-00	体育実技（バレー・バスケ）［看］	選択	① バレーボール、バスケットボールの個人技術の向上 ② チームを通してのチーム戦術を理解し、組織的攻防が出来るようになる ③ 教職に就いた際に、授業組み立てがしっかりと出来るようになる ④ 生徒を安全にいかに楽しく授業できるかを考えて授業展開を図れるようになる	●	●			●	

講義コード	ナンバリング	講義名称	必修/選択	個別学習目標	DP1-①	DP1-②	DP2-①	DP3-①	DP3-②	DP4-①
7303016	50P01-1057IE-01	体育実技（バレー・バスケ）［理・整］	選択	① バレーボール、バスケットボールの個人技術の向上 ② チームを通してのチーム戦術を理解し、組織的攻防が出来るようになる ③ 教職に就いた際に、授業組み立てがしっかりと出来るようになる ④ 生徒を安全にいかに楽しく授業できるかを考えて授業展開を図れるようになる	●	●			●	
0004003	50S01-1011SE-01	思索と哲学演習	選択	1.社会や身近で起こっている問題について「なぜ？どうしたらよい？」と考えることができる。 また、その考察を通して、 2.哲学の領域で問題になってきたトピックについて理解できる。 3.自分とは異なる考えを適切な姿勢で検討できるように、これまで「自明」「当然」だと思っていたことがそうとは限らないこと学び、いろいろな視点から考え、それを文章で適切に表現できる。	●					
0004302	50L01-1014FE-00	現代社会学	選択	最初に「社会学」とは何か。その基本的な知識と考え方を身に着けること。その後は、具体的なテーマについて解説し、それに基づいて自分の考えをまとめる作業を行います。数回に一度、20分程度の簡単なレポート作成を行い、最終的には、社会学的な考え方を身に着け、自分を取り巻く社会の将来像を自分なりに描いていくことを目標としています。	●					●